

令和4年度（2022年度）

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

令和4年度（2022年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、
地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

令和5年9月1日
朝霞市長 富岡 勝則

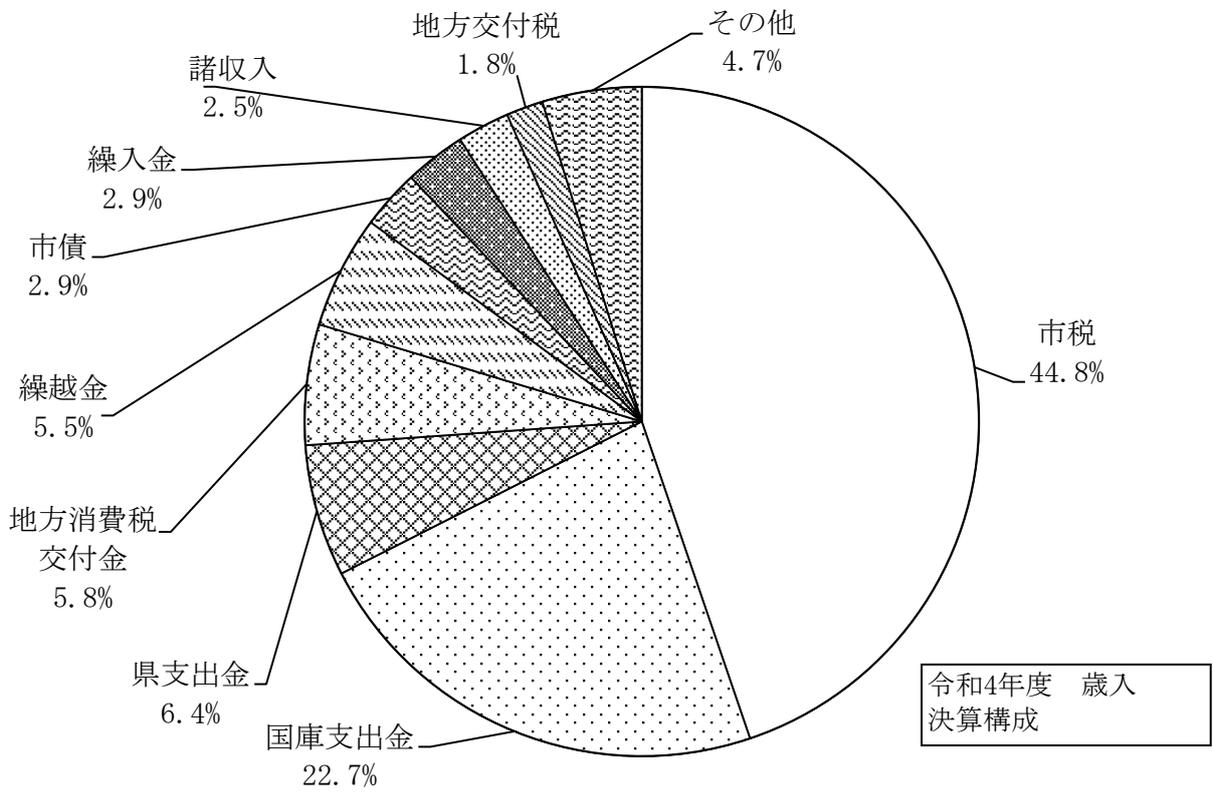
目次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	13 頁
第04款 衛生費	29 頁
第05款 労働費	35 頁
第06款 農林水産業費	35 頁
第07款 商工費	36 頁
第08款 土木費	38 頁
第09款 消防費	43 頁
第10款 教育費	43 頁
第12款 諸支出金	53 頁
工事請負費の財源内訳	54 頁

歳入の状況

歳入

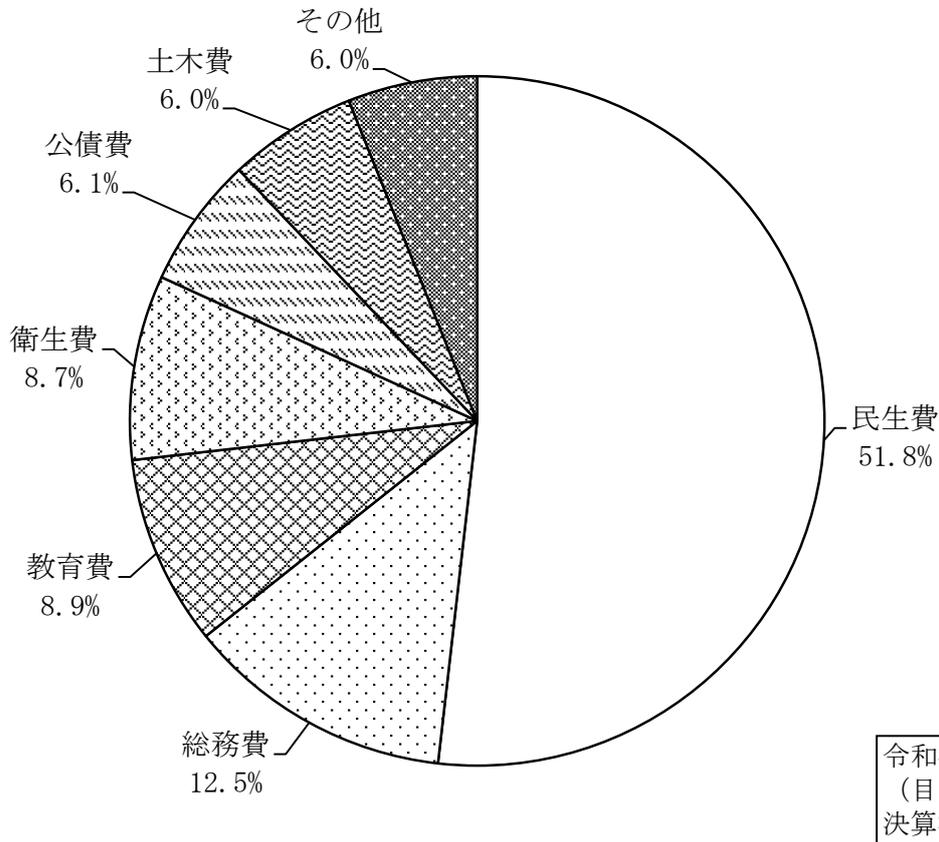
区 分	令和4年度		令和3年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
市	千円	%	千円	%	千円	%
市 民 税	24,120,948	44.8	23,094,484	43.0	1,026,464	104.4
市 定 資 産 税	12,055,846	22.4	11,483,768	21.4	572,078	105.0
固 定 資 産 税	9,634,392	17.9	9,297,819	17.3	336,573	103.6
軽 自 動 車 税	166,144	0.3	154,652	0.3	11,492	107.4
市 た ば こ 税	898,690	1.7	845,922	1.6	52,768	106.2
都 市 計 画 税	1,365,877	2.5	1,312,323	2.4	53,554	104.1
地 方 譲 与 税	226,945	0.4	224,303	0.4	2,642	101.2
利 子 割 交 付 金	10,120	0.0	16,098	0.0	△ 5,978	62.9
配 当 割 交 付 金	147,031	0.3	159,399	0.3	△ 12,368	92.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	114,977	0.2	189,853	0.4	△ 74,876	60.6
法 人 事 業 税 交 付 金	183,667	0.3	153,352	0.3	30,315	119.8
地 方 消 費 税 交 付 金	3,134,123	5.8	2,940,222	5.5	193,901	106.6
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12,254	0.0	11,961	0.0	293	102.4
環 境 性 能 割 交 付 金	38,079	0.1	28,977	0.1	9,102	131.4
国 有 提 供 施 設 等 所 在 金	122,869	0.2	111,385	0.2	11,484	110.3
市 町 村 助 成 交 付 金	226,596	0.4	305,249	0.5	△ 78,653	74.2
地 方 特 例 交 付 金	951,679	1.8	1,131,977	2.1	△ 180,298	84.1
地 方 交 付 税	775,909	1.5	964,920	1.8	△ 189,011	80.4
普 通 交 付 税	175,770	0.3	167,057	0.3	8,713	105.2
特 別 交 付 税	12,783	0.0	13,569	0.0	△ 786	94.2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	570,527	1.1	478,667	0.9	91,860	119.2
分 担 金 及 び 負 担 金	726,594	1.3	681,613	1.3	44,981	106.6
使 用 料 及 び 手 数 料	12,221,966	22.7	14,057,081	26.2	△ 1,835,115	86.9
国 庫 支 出 金	3,429,850	6.4	3,339,294	6.2	90,556	102.7
県 支 出 金	145,966	0.3	154,157	0.3	△ 8,191	94.7
財 産 収 入	28,002	0.1	67,637	0.1	△ 39,635	41.4
寄 附 金	1,581,080	2.9	1,811,466	3.4	△ 230,386	87.3
繰 入 金	2,939,570	5.5	1,014,038	1.9	1,925,532	289.9
繰 越 金	1,355,050	2.5	1,335,359	2.5	19,691	101.5
諸 収 入	1,542,897	2.9	2,358,136	4.4	△ 815,239	65.4
市 債	53,843,573	100.0	53,678,277	100.0	165,296	100.3
合 計						



歳出の状況

歳出（目的別）

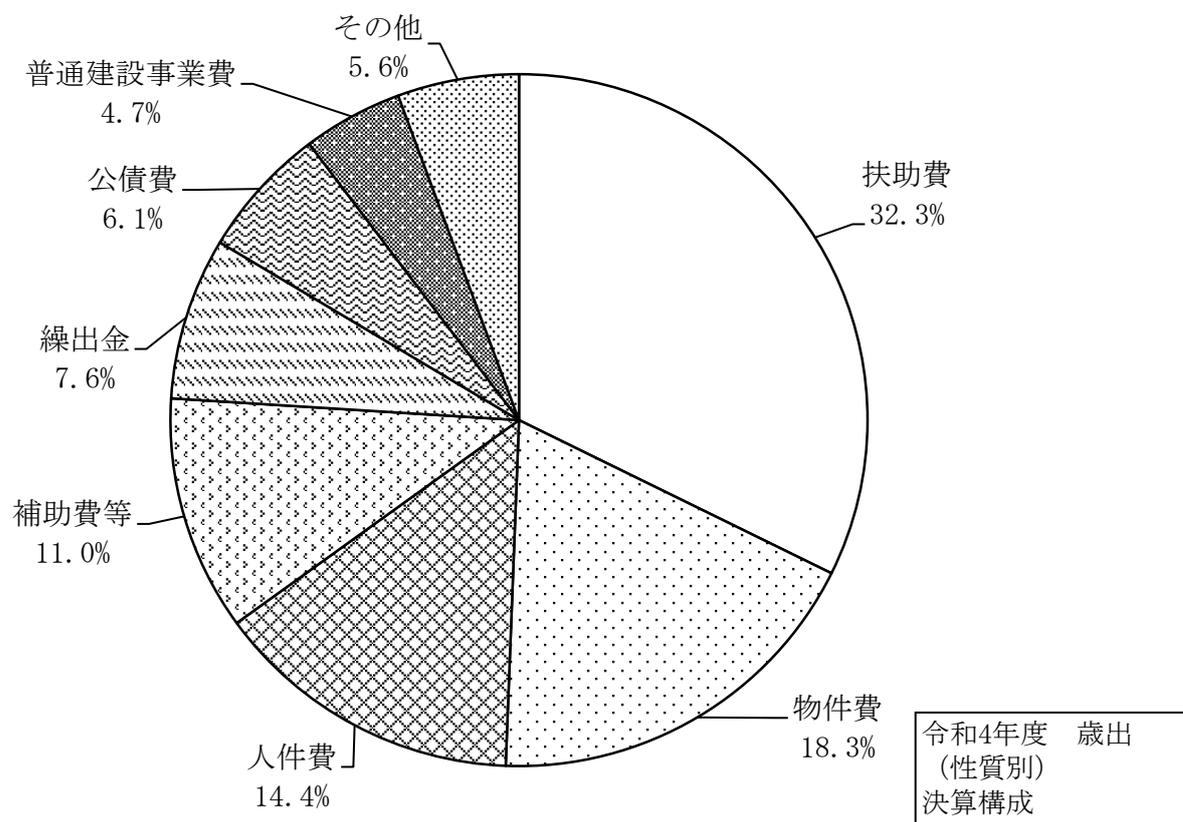
区分	令和4年度		令和3年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	千円 279,821	%	千円 279,271	%	千円 550	%
総務費	6,360,328	12.5	6,174,191	12.2	186,137	103.0
民生費	26,426,440	51.8	27,258,494	53.7	△ 832,054	96.9
衛生費	4,419,453	8.7	4,188,418	8.3	231,035	105.5
労働費	1,673	0.0	2,182	0.0	△ 509	76.7
農林水産業費	68,726	0.1	68,861	0.1	△ 135	99.8
商工費	875,251	1.7	365,165	0.7	510,086	239.7
土木費	3,057,898	6.0	3,126,650	6.2	△ 68,752	97.8
消防費	1,548,563	3.0	1,397,791	2.8	150,772	110.8
教育費	4,548,025	8.9	4,712,384	9.3	△ 164,359	96.5
公債費	3,128,221	6.1	3,165,268	6.2	△ 37,047	98.8
諸支出金	300,007	0.6	32	0.0	299,975	937,521.9
合計	51,014,406	100.0	50,738,707	100.0	275,699	100.5



歳出の状況

歳出（性質別）

区 分	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 7,353,493	% 14.4	千円 7,246,714	% 14.3	千円 106,779	% 101.5
う ち 職 員 給	4,702,322	9.2	4,633,788	9.1	68,534	101.5
扶 助 費	16,477,414	32.3	18,515,215	36.5	△ 2,037,801	89.0
公 債 費	3,128,221	6.1	3,165,268	6.2	△ 37,047	98.8
物 件 費	9,340,592	18.3	8,803,458	17.4	537,134	106.1
維 持 補 修 費	512,990	1.0	449,853	0.9	63,137	114.0
補 助 費 等	5,601,326	11.0	4,590,411	9.0	1,010,915	122.0
積 立 金	2,318,276	4.5	2,180,526	4.3	137,750	106.3
貸 付 金	42,692	0.1	46,175	0.1	△ 3,483	92.5
繰 出 金	3,869,069	7.6	3,521,291	6.9	347,778	109.9
普通建設事業費	2,370,333	4.7	2,219,796	4.4	150,537	106.8
補助事業費	289,522	0.6	425,547	0.8	△ 136,025	68.0
単独事業費	2,080,811	4.1	1,794,249	3.5	286,562	116.0
合 計	51,014,406	100.0	50,738,707	100.0	275,699	100.5



主 要 事 業 の 説 明

第02款 総務費

(1) 市制施行55周年事業

令和4年3月15日に市制施行55周年を迎え、令和4年5月22日に市制施行55周年記念式典を開催したことで、市政発展に御尽力いただいた人々に対して、感謝の意を表すことができました。

取組名	事業費	概要
市制施行55周年事業	2,259千円	<p>市制施行55周年記念式典の開催</p> <p>目的 市政発展にご尽力いただいた人々に対し感謝の意を表すとともに、郷土愛の醸成を図ることにより、市政についての関心や理解を深めていただく。</p> <p>開催日 令和4年5月22日(日)</p> <p>会場 ゆめばれす(朝霞市民会館)</p> <p>出席者数 760人</p> <p>内容 市政功労者等への表彰状・感謝状の贈呈、アトラクション等の実施</p>

(2) 職員人材育成事業

派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
職員派遣研修	2,459千円	<p>■彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修</p> <p>研修内容 階層別研修(新規採用職員・主査級・課長級 他)、講師養成研修、選択研修等(24講座)</p> <p>参加者数 124人</p> <p>■他機関への派遣研修</p> <p>研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、国土交通大学校、市町村アカデミー、日本経営協会等(44講座)</p> <p>参加者数 48人</p>

(3) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にもつながり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

取組名	事業費	概要
メンタルヘルス相談室	277千円	<p>対象者 全職員</p> <p>相談日 毎月第3木曜日(1日3人)</p> <p>相談者数 35人</p>

(4) 男女平等推進事業

第2次男女平等推進行動計画実施計画に基づく推進事業を実施したことで、市民及び職員の男女平等に対する意識醸成を図ることができました。

取組名	事業費	概要
講座開催事業	167千円	<p>「あさか女と男セミナー」の開催</p> <p>開催日 令和5年1月10日～1月28日(オンデマンド動画配信)</p> <p>令和5年1月29日(公開上映会)</p> <p>第1部(視聴回数249回)</p> <p>「誰の中にもある?無意識の思い込み～アンコンシャス・バイアス～」</p> <p>第2部(視聴回数201回)</p> <p>「男性にだって、あるある「更年期」～男はつらい!!らしい～」</p> <p>第3部(視聴回数205回)</p> <p>「ありのままのよう～ジェンダー・セクシュアリティの視点から～」</p>
男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業	50千円	<p>広報あさかに掲載 年2回(9月・3月)</p> <p>9月号「男女平等社会の実現に向けて～無意識の思い込みとは～」</p> <p>3月号「ご存じですか?男性の育児休業」</p>

(5) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題や悩みについて相談できる環境を整えたことで、問題の整理や解決の糸口を一緒に考え見つけることができました。また、DV相談については、多様な相談内容等に対し、安全を第一に寄り添った相談を行い、問題解決につながる支援を行うことができました。

取組名	事業費	概要
女性総合相談事業	540千円	相談日 毎週木曜日 相談者数 延べ41人(相談件数 延べ45件)
D V 相 談 事 業	2,332千円	相談日 毎週火曜日～日曜日 相談者数 延べ437人(相談件数 延べ705件)

(6) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で市民から信頼される開かれた市政の推進に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	921千円	情報公開・個人情報保護審査会の開催 4回 情報公開・個人情報保護審議会の開催 7回

(7) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

取組名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,261千円	文書保管委託 保管 6,074箱(1か月平均) 入出庫 447箱(1か月平均) 溶解処理委託 43,880kg 文書保存箱の購入 (大) 500箱
ファイリングシステムの維持管理事業	947千円	維持管理 全課・所・室、小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,240千円	令和2年度(2020年度)ファイル基準表9,321枚をCD-ROM化

(8) ふるさと応援基金積立事業

ふるさと納税寄附金をふるさと応援基金に積立てることで、寄附者の意向に沿った事業の財源として、翌年度以降に計画的に活用する準備を進めることができました。

取組名	事業費	概要
ふるさと応援基金積立事業	13,333千円	令和4年度積立金(令和4年4月～令和5年3月ふるさと納税受入分) 災害対策・防犯・市民生活 1,260,000円 健康・福祉 1,853,000円 教育・文化 3,267,000円 環境・コミュニティ 1,588,000円 都市基盤・産業振興 712,000円 朝霞市におまかせ 4,653,000円 合計 13,333,000円

(9) 庁舎管理事業

庁舎敷地内で保管していた高濃度PCB廃棄物(蛍光灯安定器等)について、庁舎敷地からの運び出し運搬及び廃棄物処理事業者へ引き渡したことで、保管していたすべての廃棄物を処理できました。

取組名	事業費	概要
高濃度PCB含有安定器等の処分	29,559千円	処理施設までの運搬及び同所における処分を実施 蛍光灯安定器等 1,031.1kg

(10) デジタル推進事業

インターネットに接続できる公衆無線LAN設備を庁舎などに設置したことで、市民の利便性の向上と災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
公衆無線LAN運用事業	1,733 千円	設置施設 庁舎、公民館、図書館など22施設 利用者数 1か月平均15,191人(令和4年度実績)

(11) 防災対策事業

災害に備えるための備蓄食料や避難所運営の際に、新型コロナウイルスなどの感染症の拡大に備えた物資を整備するとともに、防災無線の運用などの各種事業を実施したことにより、防災対策を推進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
災害用備蓄食料の整備	3,021 千円	備蓄食料 13,800食 (レトルト、アルファ米、ビスケット)
防災行政無線子局移設工事	4,950 千円	防災行政無線子局の移設工事
新型コロナウイルス感染症対策事業	21,995 千円	感染症が蔓延した状況下で避難所を開設する際に必要な消耗品や避難者同士が密にならないためにワンタッチパーテーション等備品を購入 <消耗品> 折りたたみ式ベッド 210個、携帯トイレ 1,000箱 <備品> ワンタッチパーテーション 108張、組み立て式トイレ 50個
	13,876 千円	自宅療養者支援事業を埼玉県で実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い希望者が増加し、対応が困難となったことから朝霞市においても食料品の支援やパルスオキシメーターの貸出を実施

(12) 地域防災推進事業

防災フェアを開催するなど、自主防災意識を醸成することで、地域防災力の向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
防災フェア実施事業	715 千円	令和4年11月5日に(株)カインズと共催で、くみまちモールあさかにて実施 実施内容 マイタイムライン、カエルキャラバン、体験コーナー、消防・警察・自衛隊車両・災害協定機関ブースの展示
自主防災活動補助事業	2,267 千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 28件 補助内容 訓練補助 6団体、資機材整備補助 10団体、防災啓発補助 1団体、備蓄食料整備事業 11団体
消火器設置・詰替補助事業	1,071 千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替えなどの経費 申請数 12件 補助内容 (消火器) 交換 179本 (格納箱) 交換 6個
防災士資格取得支援補助事業	62 千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成、確保するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 1件

(13) 防犯対策推進事業

青色回転灯装備車によるパトロールや、防犯灯のLED化に要する経費に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
青色防犯パトロールカー 運 行 業 務 事 業	7,281 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯を装備した軽自動車 内 容 市内の小中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防 犯 活 動 推 進 業 補 助 事 業	240 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 3件
防 犯 灯 設 置 工 事 費 業 補 助 事 業	574 千円	対 象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 件 数 9団体 20灯
防 犯 灯 維 持 管 理 費 業 補 助 事 業	7,651 千円	対 象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補 助 額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件 数 64団体
防 犯 カ メ ラ 設 置 工 事 費 業 補 助 事 業	122 千円	対 象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び 設置工事費に要する経費 補 助 額 (購入) 補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの 台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借) 当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2 又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか 低い額 件 数 1団体
防 犯 灯 L E D 化 促 進 事 業 費 補 助 事 業	7,753 千円	対 象 町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 件 数 34団体 276灯

(14) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催し、市が実施した施策の自己評価結果に対して外部の視点で意見、提言をいただき、評価結果の客観性及び透明性を高めた上で、市の施策の改善に取り組むことができました。

あわせて、令和4年度から行政改革懇談会及びまち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を外部評価委員会に統合し、施策の評価等を一体的に行ったことで、外部評価委員から横断的な意見をいただくとともに、会議運営の効率化を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
外 部 評 価 委 員 会 会 議 運 営 事 業	697 千円	外部評価委員会の開催 6回 市が実施した施策評価結果に対する意見、提言 外部評価結果報告書の提出(8月) 外部評価委員会の所見に関する検討結果の報告(2月)

(15) 行政改革推進事業

令和4年2月に策定した行政改革推進基本方針に基づき、毎年度、実施計画を定めることで、新たな行政課題へ早期に対応できる体制を構築することができました。加えて、前年度の実績について、行政改革幹事会の審議を踏まえ、外部評価委員会においても効果検証を行うことで、行政コストの削減や市民サービスの向上を図るための取組を効果的に進めることができました。また、事務改善事例を庁内で共有することで、全庁で業務改善に向けた取組を推進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
行 政 改 革 推 進 事 業	—	行政改革推進実施計画【令和3年度実績報告】の決定 行政改革推進実施計画【令和4年度版】、【令和5年度版】の策定
職 員 提 案 ・ 事 務 改 善 報 告 事 業	—	職員提案等審査委員会の開催(全3回) 職員提案 13件(入賞なし) 事務改善報告 75件(うち佳作1件)

(16) シティ・プロモーション事業

市のブランドタグライン「むさしのフロントあさか」やキャラクター「ぼぼたん」、地域資源等を活用した催しや情報発信を行ったことで、市民の愛着醸成や市の認知度向上に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
シティ・プロモーション委員会の開催	1,642 千円	開催日 令和4年5月24日、令和5年3月10日 議題 「プロモーション方針の推進について」ほか 委員 7人
朝霞市民プロモーションミーティングの活動		開催日 令和4年7月22日・30日、9月12日、11月25日・26日 令和5年1月22日・23日 活動内容 市の日常の魅力を発信するための会議及び取材活動 メンバー 市民の有志12人 活動成果 Googleマイマップを活用した「朝霞市都市公園マップ」作成 ポイントは”市民目線のコメント”
シティ・プロモーションアンケートの実施		実施期間 令和4年12月24日から令和5年2月28日 実施方法 市ホームページのアンケートフォームへの回答 回収結果 有効回答数1,184件
シティ・プロモーション事業		・オリバラレガシーのカウントダウンボード運用（随時） ・公式Instagram開設 ・コミュニティFMラジオ「775 ライブリー」による情報・魅力の発信 「ラジオdeむさしのフロントあさか」（毎月第一月曜日放送） ・アサカストリートテラス2022ぼぼあるき ・グリーンティングカード作成
民間事業者との協力連携		■くみまちモールイベント連携 ・クッキングライブ11回（端境期の8月を除く） ・いいものマルシェver. スイーツ、ver. ファーム ・くみまち学校 ■彩夏祭ブース出展（カインズと協働）8月 ぼぼ鳴子のワークショップ ■市内農家から寄贈された巨大カボチャの活用（カインズ全面協力のもと ぼぼランタンに加工） 広報あさか10月号の表紙に使用 ■東武鉄道Dスタンプラリー 10月（紅葉特集・青葉台公園紹介） ■東武鉄道イルミ特集 12月（あさか冬のあかりテラス紹介）
ロケーションサービス		・ドラマ「特捜9」（テレビ朝日） ・情報バラエティ「出没！アド街ック天国」（テレビ東京） ・ドラマ「相棒シーズン21」（テレビ朝日）
講座の実施		職員を対象とした講座の実施 ・動画「シティ・プロモーションきほんのき」イントラで公開中 ・2月6日「市への定住を促進する、広告案を試作してみよう」受講者11人

(17) 広報事業

ホームページやテレビ埼玉のデータ放送サービス等を活用し情報発信をしたことで、市民へ防災情報や市のお知らせを周知することができました。

取組名	事業費	概要
防災行政無線音声変更事業	275 千円	事前録音が可能放送内容を声優のかかずゆみさんにより録音・音声変更 防災行政無線放送数（令和4年7月変更後） 32回
ホームページ維持管理事業	3,796 千円	ホームページ用サーバー等の電算機借り上げ料 トップページアクセス数 2,275,346件

(18) 広報あさか発行业

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

取組名	事業費	概要
広報あさか発行业	33,308 千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 印刷部数 約69,200部（1か月平均） 配布部数 約68,000部（1か月平均）

(19) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に朝霞市キャラクター「ぼぼたん」及び彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを導入したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

取組名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート導入事業	167千円	ナンバープレート交付枚数 1,051枚 (内訳) ぼぼたんナンバープレート 309枚 彩夏ちゃんナンバープレート 164枚 標準ナンバープレート 578枚

(20) 固定資産税等賦課事業

賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用業務を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

取組名	事業費	概要
課税資料作成業務委託	26,499千円	航空写真撮影、土地評価(評価替えを含む)、土地家屋現況図経年異動修正、 税務地図情報システム・家屋評価システムに係る保守・運用業務

(21) 市税徴収事業

コンビニエンスストア、クレジットカード、スマートフォンアプリ等と多岐にわたる収納方法を取り入れたことで、納税者の利便性の向上と納付機会の拡充を図ることができました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、電話催告を実施したことで、早期の滞納解消につなげることができました。

取組名	事業費	概要
市税等収納代行事業	13,773千円	コンビニ収納 受付件数(市税) 122,240件 納入金額(市税) 2,779,681,005円 受付件数(国保) 57,751件 納入金額(国保) 988,738,942円 スマートフォン収納 受付件数(市税) 12,433件 納入金額(市税) 315,694,871円 受付件数(国保) 4,038件 納入金額(国保) 69,398,390円 クレジットカード収納 受付件数(市税) 5,253件 納入金額(市税) 190,867,200円 受付件数(国保) 961件 納入金額(国保) 30,936,900円
納税コールセンター事業	11,055千円	電話発信件数 32,272件(うち接触件数 7,447件) 文書催告件数 5,488件 催告に係る未納額 347,187,849円 うち納付額 197,143,687円

(22) 戸籍管理事業

戸籍事務内連携に対応するためのシステム改修を行うことで、戸籍法の改正に伴う、事務の準備を行うことができました。

取組名	事業費	概要
戸籍管理事業	19,844千円	戸籍システム副本全件送信業務 396,000円 情報提供用個人識別符号の取得業務 528,000円 戸籍電算システム更新作業 12,100,000円 戸籍事務内連携のための機能の整備委託 6,820,000円

(23) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を実施したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
住民票等コンビニ交付事業	9,813千円	コンビニ交付件数 住民票写し 10,894件 印鑑登録証明書 6,784件 課税所得・非課税証明書 1,280件 合計18,958件 交付手数料収入(1件200円) 合計3,791,600円

(24) 市民葬事業

市が委託した葬儀社で市指定の仕様により市民が葬儀を行った場合に、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
市 民 葬 事 業	5,617 千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 238件 火葬のみ 60件

(25) 自治振興事業

自治会・町内会及び自治会連合会に運営に係る費用の一部を補助したことで、自治振興活動に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
自治会等運営助成事業	12,477 千円	補助金内訳 自治会連合会 1,200,000円 自治会・町内会 均等割50,000円、世帯割300円 交付団体数 72団体 (71自治会・町内会及び自治会連合会)

(26) コミュニティ推進事業

朝霞市コミュニティ協議会が主催する市民まつりに補助金を交付したことで、ふるさと意識と地域コミュニティの醸成を図り、地域文化の創出に寄与することができました。また、市民まつりの鳴子踊りに参加する小学校及び中学校に対し、その費用の一部を補助したことで、本市の文化に親しみ、ふるさと意識を醸成し、もって児童及び生徒の健全な育成を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
市民まつり助成事業	22,000 千円	交付団体 朝霞市コミュニティ協議会
鳴子踊り参加促進支援事業	300 千円	継続参加校 上限10万円(小学校2校・中学校1校)

(27) 市民活動支援ステーション運営事業

NPO法人などの市民活動団体に補助金を交付するとともに、市民活動の啓発や団体の運営支援を目的とした事業を実施したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
シニア活動センター事業	—	地域デビュー支援セミナー「人生100年時代の楽しみ方を考える！」 実施日 令和5年1月29日(日) 内 容 ・(基調講演①)人生100年時代を楽しむためのタネマキを考えよう (公財)ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡詩野 氏 ・(基調講演②)人生100年時代のライフプラン 明治安田生命保険相互会社チーフコンシェルジュ 門倉佳世 氏 ・活動紹介 PublitechASAKA - 暮らしの情報IT化推進室 -、 県営朝霞幸町団地自治会 ・活動体験 ノルディック・ウォーク (NPO法人NORDICあさか) 健康測定 (明治安田生命保険相互会社) ・分科会 ①「これからを知る」ために…(ライフプラン、健康測定) 明治安田生命保険相互会社 ②「地域」で楽しく過ごすために…市民活動支援ステーション、 (社福)朝霞市社会福祉協議会 ③いつまでも健やかに…(薬剤師、管理栄養士による健康相談) ウエルシア薬局(株) ④介護が必要となる前に…長寿はつらつ課 ⑤楽しく働き続けるには…(就労相談) (公社)朝霞地区シルバー人材センター ⑥学び続けて衰え知らず…(埼玉未来大学) (公財)いきいき埼玉 参加者数 延べ104人(講演46、活動体験8、分科会50)

<p>市民活動支援事業</p>	<p>355 千円</p>	<p>市民活動団体支援補助金 ・事業補助金 12団体 ・設立補助金 1団体 市民活動相談会 参加者数 延べ33団体 ・オンラインでのファシリテーション基礎相談会 令和4年6月19日 2団体/7団体 ・Instagramで市民活動を伝えよう！ 令和4年8月28日 5団体/7団体 ・Zoomでつながろう！ 令和4年9月25日 4団体/7団体 ・市民活動の資金調達相談会 令和4年11月6日 3団体/7団体 ・NPO法人税務・会計相談会 令和4年12月9日 2団体/7団体 ・スマホで動画をつくろう！ 令和4年12月24日 6団体/7団体 ・見やすい！伝わる！チラシのデザイン 令和5年2月4日 7団体/7団体 ・写真で市民活動の魅力を伝えよう！ 令和5年3月5日 4団体/7団体 市民活動団体交流会 朝霞市と和光市の市民活動団体相互の連携強化を目的とした交流会 【1回目】令和4年11月20日（日） 内 容 市民活動団体による意見交換、発表（ワールドカフェ形式） （テーマ）コロナ禍で困ったこと、今取り組んでいることは？ 団体活動を外部の人々に知ってもらうには？ 参加者数 16人（10団体、設立準備中1団体） 【2回目】令和4年12月16日（金） 内 容 環境分野で活動する市民活動団体による意見交換 専門家によるミニトーク（和光樹林公園所長 石井 史織氏） 樹林公園内の自然環境、団体との協働について意見交換 参加者数 10人（環境分野で活動している8団体）</p>
<p>市民活動啓発事業</p>	<p>—</p>	<p>市民活動パネル展（延べ104日） 第1回 開催日 令和4年5月13日～5月25日（13日間） 場 所 朝霞台出張所 第2回 開催日 令和4年5月27日～6月8日（13日間） 場 所 根岸台市民センター 第3回 開催日 令和4年6月10日～6月23日（13日間） 場 所 図書館本館 第4回 開催日 令和4年11月23日～12月21日（29日間） 場 所 産業文化センター2階 図書館北朝霞分館横 第5回 開催日 令和4年12月23日～令和5年1月10日（19日間） 場 所 わくわくどーむ 第6回 開催日 令和5年1月12日～1月26日（15日間） 場 所 市役所1階 市民ホール 第7回 開催日 令和5年1月27日 場 所 市民会館（朝霞市コミュニティ協議会講演会） 第8回 開催日 令和5年2月11日 場 所 中央公民館（第13回あさか市民活動まつり） 市民活動出張相談会 ①令和4年12月3日（相談者数3人）、4日（同5人）、16日（同0人） 17日（同1人） 産業文化センター2階 図書館北朝霞分館横 ②令和5年1月20日（相談者数7人）、25日（同2人） 市役所1階 市民ホール 6回開催 相談者数：18人</p>

(28) 市民相談事業

弁護士による無料の法律相談を実施したことで、日常生活における様々な法律的問題や悩み解決のための糸口を見つけるための支援ができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
法 律 相 談 事 業	4,000 千円	相 談 日 毎週水・金曜日 相談件数 617件

(29) 消費生活相談事業

日々複雑化・多様化する消費者トラブルに対し、消費生活相談の中で解決に向けての助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済につなげることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
消費生活相談事業	7,816 千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 846件

(30) 消費生活啓発事業

消費者教室や消費生活情報誌の配布、消費生活パネル展の開催などにより、消費者被害の未然防止や消費生活を送るうえで必要な知識の習得を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
啓 発 品 の 制 作	165 千円	・消費生活情報誌「くらしのあかり」1,000部 →朝霞市・志木市・和光市・新座市と共同作成 ・啓発リーフレット（原案を朝霞西高等学校の生徒が作成） →市内中学2年生：1,180部、朝霞西高校：1,040部、朝霞高校：1,000部
中学校での消費者教室	—	第一中学校の2年生を対象に、消費生活相談員と家庭科教師が連携し、消費者トラブルに関する授業を実施した。
消費生活パネル展	—	・朝霞台出張所（5/13～5/25） ・根岸台市民センター（5/27～6/8） ・図書館本館（6/10～6/23） ・産業文化センター（11/23～12/21） ・わくわくどーむ（12/23～1/10） ・市役所（1/12～1/26） ・市民会館（1/27）
悪質電話被害対策機器	337 千円	通話録音装置貸与件数 18件

(31) 市民会館・市民センター・斎場管理運営事業

市民会館、市民センター、斎場内トイレの手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介しての人との接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	2,811 千円	市民会館内トイレの手洗い器の自動水栓化の実施 36か所
	5,310 千円	市民センター内トイレの手洗い器の自動水栓化の実施 68か所
	625 千円	斎場内トイレの手洗い器の自動水栓化の実施 8か所

(32) 内間木支所管理事業

支所内トイレの手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介しての人との接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	286 千円	内間木支所内トイレの手洗い器の自動水栓化の実施 4か所

(33) 朝霞台出張所施設改修事業

朝霞台出張所内トイレの手洗い器を自動水栓化及び女子用トイレの和式便器を洋式便器に改修することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	998 千円	朝霞台出張所内トイレの手洗い器の自動水栓化の実施 3か所 女子用トイレの和式便器を洋式便器に改修

(34) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
旅券(パスポート)の申請受付・交付事業	26,630千円	申請受付 月～金曜日(9時～16時30分) 交付日 日～金曜日(9時～16時30分、木曜日は19時30分まで) 申請件数 2,525件

第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	22,052千円	民生委員児童委員活動費 146人(令和5年3月末時点) 民生委員児童委員協議会活動費 地区民生委員児童委員協議会活動費 6地区 民生委員推薦会の開催 3回

(2) 社会福祉増進事業

地域における健康づくりや生きがいがづくりなどのために、市内民間団体に補助金を交付したことで、保健福祉活動の地域振興を図ることができました。

取組名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	1,564千円	交付団体数 17団体

(3) 福祉相談事業

生活困窮者自立支援相談や住居確保給付金の支給を行ったことで、生活困窮者等の自立を支援することができました。子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援ができました。

(26) ひとり親家庭支援事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

取組名	事業費	概要
生活困窮者自立相談支援事業(新型コロナウイルス感染症対策を含む)	10,590千円	【生活困窮者自立支援相談】 福祉相談支援員3人(4月～1月)、2人(2月～3月)配置 相談件数 1,424件 【住居確保給付金】 支給者数 12人 支給月数 延べ49か月
生活困窮者等学習支援事業	1,351千円	利用者数30人(中学生17人、高校生12人、高校生世代 [*] 1人) ※中学校修了後、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある方 学習教室 44回(毎週水曜日 午後6時～午後8時、東朝霞公民館) 家庭訪問・面談 延べ156回

(4) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給したことで、すでに総合支援資金の再貸付が終了するなどにより特例貸付を利用できない世帯の就労による自立を図り、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につなげることができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	27,251千円	対象者 緊急小口資金等の特例貸付を利用できない一定の世帯 申請件数 延べ87件 支給者数 延べ63人 支給月数 延べ252か月

(5) 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金支給事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給したことで、困難に直面した方々へ、速やかに生活・暮らしの支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	283,177 千円	【対象者】 ①基準日(令和4年6月1日)において世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯(令和3年度中に支給された世帯は、支給対象外) ②基準日(令和3年12月10日)において世帯全員の令和3年度分の住民税均等割が非課税である世帯 ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、住民税均等割が非課税の世帯と同様の事情にあると認められる世帯(家計急変世帯) 【給付額】 1世帯当たり10万円 【支給世帯】 12,001世帯(内訳 R3 9,531世帯、R4 2,470世帯)

(6) 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金を支給したことで、特に原油価格や物価高騰の影響を大きく受けた世帯を支援することができました。

事業名	事業費	概要
原油価格・物価高騰対策事業	568,841 千円	【対象者】 ①基準日(令和4年9月30日)において世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯 ②予期せず令和4年1月から令和4年12月までの家計が急変し、同一の世帯に属する者全員が令和4年度分の住民税が非課税である世帯と同様の事情にあると認められる世帯(家計急変世帯) 【給付額】 1世帯当たり5万円 【支給世帯】 10,544世帯

(7) 朝霞地区福祉会負担事業

施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で、みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を負担したことで、適切な運営を行うことができました。

取組名	事業費	概要
朝霞地区福祉会負担金	14,518 千円	みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ3,109人 相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 148人 すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ3,631人

(8) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

令和6年度から令和11年度を計画期間とする第6次障害者プラン及び令和6年度から令和8年度を計画期間とする第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画の策定に着手したほか、障害者自立支援協議会の専門部会として、こども部会を2回、地域生活支援拠点部会を2回、権利擁護部会を1回、精神包括ケア部会を2回開催し、障害者等に必要な支援を円滑に行うことができるよう、福祉等関連機関の連絡調整や協議をすることができました。

取組名	事業費	概要
障害者プラン・障害福祉計画推進事業	3,603 千円	障害者プラン推進委員会の開催 4回 障害者自立支援協議会の開催 8回(内専門部会7回)

(9) 障害者スポーツ・レクリエーション事業

パラリンピック競技大会もしくはデフリンピック競技大会に選手として参加した際に、奨励補助金を交付することで、障害者スポーツの振興に貢献することができました。

取組名	事業費	概要
パラリンピック・デフリンピック参加選手奨励金	90 千円	2022年度 夏季デフリンピック競技大会出場3人(1人30,000円)

(10) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
育成医療費負担事業	1,218 千円	受給者証交付者数 延べ17人 支給件数 延べ37件
重度心身障害者医療費支給事業	210,685 千円	受給者証交付者数 1,794人 支給件数 延べ46,094件
精神障害者通院医療費助成事業	7,973 千円	受給者証交付者数 537人 支給件数 延べ1,173件
難病患者見舞金支給事業	18,060 千円	支給者数 903人
在宅重度心身障害者手当支給事業	116,304 千円	支給件数 延べ23,226件

(11) 障害福祉助成事業

障害福祉に関する各種助成を実施したことで、障害のある人の自立生活の向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
在宅重度心身障害者紙おむつ支給事業	5,636 千円	一定の要件を満たした障害のある人に紙おむつを支給 支給件数 1,390件
身体障害者等診断書料助成事業	1,176 千円	新規の手帳取得者に上限5,000円を補助 支給者数 254人
福祉タクシー利用料金助成事業	4,405 千円	1枚につき初乗運賃相当額500円を助成(一人あたり補助年間上限30枚) 交付者数 432人 利用券利用枚数 6,820枚
自動車燃料費補助事業	11,770 千円	年間補助限度額 一人あたり15,000円 支給者数 806人
交通系ICカード補助事業	13,725 千円	年間補助限度額 一人あたり15,000円 支給者数 955人

(12) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
コミュニケーション 支 援 事 業	18,392 千円	手話通訳者派遣回数 525回 要約筆記者派遣回数 6回
移 動 支 援 事 業	47,953 千円	日常生活上必要不可欠な社会参加の際の移動を支援 利用時間 延べ15,467時間
補 装 具 費 支 給 事 業	18,605 千円	購入件数 113回 修理件数 53回
障 害 児 (者) 生 活 サ ポ ー ト 事 業	15,634 千円	外出、送迎など、地域での生活を一人あたり年間150時間を限度として支援 利用時間 延べ6,624時間
介 護 給 付 ・ 訓 練 等 給 付 事 業	2,909,496 千円	障害者総合支援法にもとづき自立支援給付を提供 主な障害福祉サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護 利用者数 延べ1,658人 ・ 重度訪問介護 利用者数 延べ40人 ・ 行動援護 利用者数 延べ43人 ・ 同行援護 利用者数 延べ201人 ・ 療養介護 利用者数 延べ131人 ・ 生活介護 利用者数 延べ2,436人 ・ 短期入所 利用者数 延べ217人 ・ 施設入所支援 利用者数 延べ1,022人 ・ 共同生活援助 利用者数 延べ1,238人 ・ 宿泊型自立訓練 利用者数 延べ18人 ・ 自立生活援助 利用者数 延べ21人 ・ 自立訓練（機能訓練） 利用者数 延べ0人 ・ 自立訓練（生活訓練） 利用者数 延べ306人 ・ 就労移行支援 利用者数 延べ628人 ・ 就労継続支援A型 利用者数 延べ159人 ・ 就労継続支援B型 利用者数 延べ2,321人 ・ 就労定着支援 利用者数 延べ349人 ・ 計画相談支援 利用者数 延べ2,725人 ・ 地域定着支援 利用者数 延べ117人 ・ 障害児相談支援 利用者数 延べ2,365人 ・ 児童発達支援 利用者数 延べ3,269人 ・ 放課後等デイサービス 利用者数 延べ4,190人 ・ 保育所等訪問支援 利用者数 延べ507人 ・ 居宅訪問型児童発達 利用者数 延べ11人
日 常 生 活 用 具 給 付 事 業	25,296 千円	日常生活の便宜と社会参加支援を図るため、日常生活用具を給付・貸与 給付件数 延べ2,202件

(13) 障害者施設等運営支援事業

障害福祉サービスを提供したことや、各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、衛生用品等の購入やPCR検査等の費用に対し支援金を交付したことで、施設の継続的な運営を支援することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
総合福祉センター 指定管理料 (障害福祉サービス事業)	155,285 千円	利用者数 13,040人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
総合福祉センター 指定管理料 (障害相談支援事業)	28,593 千円	利用者数 延べ5,885人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
総合福祉センター 指定管理料 (障害就労支援事業)	24,357 千円	利用者数 延べ2,323人 新規登録者数 34人 就職者数 延べ35人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者ふれあいセンター 指定管理料 (障害福祉サービス事業)	107,605 千円	利用者数 延べ8,070人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者ふれあいセンター 指定管理料 (障害者相談支援事業)	13,903 千円	利用者数 延べ1,660人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
生活ホーム補助事業	3,863 千円	対象施設 朝霞青年寮 利用者数 延べ50人
地域活動支援 センター事業	33,328 千円	対象施設 3施設 れすと、ばれっと、レモンの木 利用者数 延べ2,977人
新型コロナウイルス 感染症対策事業	900 千円	【障害福祉施設従事者処遇改善補助】 国の処遇改善の対象とならない市内の障害福祉施設に従業員に対する補助金を交付 対象施設 4施設 (地域活動支援センター3施設、生活ホーム1施設) 支給者数 15人
	12,966 千円	【障害福祉施設等感染症対策支援金】 市内障害福祉施設等に対し、新型コロナウイルス感染症対策として、 衛生用品等の購入費用やPCR検査費用等として支援金を交付 支給対象事業所 72事業所
	480 千円	【障害者施設等光熱費等高騰対策支援金】 県の光熱費等高騰対策支援金の対象とならない市指定の事業所等に対して 補助金を交付 交付事業所 12事業所

(14) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
介護保険利用者負担軽減対 策費補助事業	76,364 千円	対 象 者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第4段階の人 利用件数 延べ22,701件

(15) 高齢者自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
生活支援員派遣事業	1,107 千円	対 象 者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 16人
寝具類乾燥車派遣事業	1,188 千円	対 象 者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 24人 派遣回数 296回
高齢者移送サービス事業	14,503 千円	対 象 者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 409人
ねたきり老人等 手当支給事業	11,020 千円	対 象 者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 110人 支給月数 延べ1,102月
高齢者入浴助成事業	90 千円	対 象 者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 3人 利用回数 延べ194回
高齢者バス・鉄道 共通カード給付事業	31,694 千円	対 象 者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者はチャージ料3,000円分を振り込み 継続者(前年度交付者)にはチャージ料2,000円分を振り込み 新規対象者数 1,072人 継続者数 14,239人

(16) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担の軽減を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
在宅ねたきり老人等 紙おむつ支給事業	12,579 千円	対 象 者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 326人 利用回数 延べ2,521回

(17) 高齢者安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
高齢者緊急通報 システム貸与事業	2,292 千円	対 象 者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 136人
乳酸飲料配付事業	142 千円	対 象 者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 28人 利用本数 延べ3,287本
配食サービス事業	11,342 千円	対 象 者 自ら食事の支度をするのが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 355人 利用食数 延べ56,711食
高齢者安心見守り通報 システム事業	4,258 千円	対 象 者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 284人

(18) 高齢者生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
老人クラブ育成事業	1,407 千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 21クラブ 該当者数 715人
生きがい活動支援 通所事業	5,140 千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所 事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(19) 高齢者住宅支援事業

住宅改善費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

取組名	事業費	概要
高齢者住宅改善費補助事業	8,207 千円	対象者 介護保険の住宅改修を限度額まで使用し、さらに費用を要する人など 利用者数 68人 補助金額 費用の3分の2(内容に応じて限度額有り)

(20) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
長寿を祝う会	3,724 千円	対象者 77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳 対象者数 2,978人 開催方法 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためYouTubeによる動画配信 視聴回数 578回
敬老祝金給付事業	14,760 千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳 交付者数 1,434人 支給額 満77歳、満88歳、満99歳 各10,000円 満100歳 30,000円

(21) 老人福祉センター管理運営事業

老人福祉センターを管理運営したことで、市内に居住する高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与することができました。

取組名	事業費	概要
老人福祉センター運営事業	47,509 千円	浜崎老人福祉センター利用状況 開所日 293日 個人利用者 18,974人 団体利用人数 1,285人 溝沼老人福祉センター利用状況 開所日 293日 個人利用者 40,316人 団体利用人数 1,540人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会

(22) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームを管理運営したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。加えて、施設内トイレ等の手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介しての人の接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
特別養護老人ホーム朝光苑運営事業	63,046 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ24,256人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ3,591人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ5,002人 開所日数 297日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ1,096人 指定管理者 社会福祉法人朝霞地区福祉会
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,513 千円	施設内トイレ等手洗い器自動水栓化改修工事 自動水栓化箇所数 22箇所

(23) 介護事業所支援事業

介護事業所感染症対策支援金を交付したことで、介護事業所の新型コロナウイルス感染症対策を支援することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	14,202千円	感染症対策物品購入費用に対する補助 1施設上限 20万円 実施事業所 82事業所

(24) 児童相談事業

子育て中の保護者や子ども自身から、子育てに関する様々な不安や困りごとについて相談を受けることにより、相談者の不安や困りごとの解消や、子育ての負担軽減に寄与することができました。

また、家庭において子どもの養育が一時的に困難になった場合に、市内里親宅で子どもを預かることで、保護者不在時の児童の適切な養育環境の確保や、保護者の身体的・精神的な負担の軽減をすることができました。

子どもの養育に支援が必要な家庭に対し、助産師等の訪問支援を導入することにより、利用者の養育に関する不安の解消をすることができました。また、児童相談業務を一元管理する児童相談システムの活用により、虐待の状況に関する情報の集約と、関係機関との連携が円滑にできるようになりました。

取組名	事業費	概要
家庭児童相談員事業	4,705千円	相談日数 244日 相談件数 906件
ショートステイ事業	553千円	利用者数 延36人 利用者日数 95日 (レスパイト、出張など)
児童相談事業	2,117千円	養育支援訪問事業(助産師、ヘルパーによる訪問) 利用者数 5人 利用日数 52日 小・中学生向け広報啓発物12,500枚配布 児童相談業務を一元管理できる児童相談システムの活用 (対応児童数945人)

(25) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要							
		対象者 入院：0歳～18歳年度末 通院：0歳～中学3年生							
		年齢	登録数(人)	支給件数(件)	内訳		支給額(千円)	内訳	
入院分(件)	通院分(件)				入院分(千円)	通院分(千円)			
こども医療費支給事業	619,908千円	0歳児	1,183	22,657	532	22,125	51,094	15,443	35,651
		1歳児	1,217	29,093	164	28,929	50,771	6,268	44,503
		2歳児	1,220	28,526	80	28,446	45,699	3,044	42,655
		3歳児	1,288	26,097	83	26,014	40,053	2,729	37,324
		4歳児	1,256	24,276	38	24,238	36,738	1,208	35,530
		5歳児	1,217	22,492	30	22,462	34,271	1,142	33,129
		6歳児	1,299	21,594	24	21,570	36,483	1,831	34,652
		7歳児	1,247	20,433	27	20,406	41,853	1,138	40,715
		8歳児	1,318	18,978	26	18,952	39,126	1,048	38,078
		9歳児	1,201	17,965	22	17,943	37,788	1,331	36,456
		10歳児	1,201	17,181	16	17,165	36,213	730	35,483
		11歳児	1,202	15,563	27	15,536	32,985	1,010	31,975
		12歳児	1,170	13,134	19	13,115	29,065	636	28,429
		13歳児	1,149	13,148	20	13,128	29,897	1,052	28,845
		14歳児	1,201	13,153	19	13,134	29,877	836	29,041
		15歳児	1,185	5,935	18	5,917	15,011	1,006	14,006
		16歳児	1,154	18	18	0	770	770	0
		17歳児	1,035	43	43	0	1,950	1,950	0
		18歳児	1,017	8	8	0	543	543	0
合計		22,760	310,294	1,214	309,080	590,187	43,715	546,472	

(26) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な負担軽減をするとともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。さらに、中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどの支援をすることができました。

((3) 福祉相談事業の生活困窮者等学習支援事業と共同で実施)

取 組 名	事 業 費	概 要
ひとり親家庭支援事業	53,005 千円	<p>【ひとり親家庭等医療給付】</p> <p>対 象 者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者</p> <p>対象者数 1,232人(内訳 児童 725人、父母等 507人)</p> <p>支給件数 16,125件(内訳 児童 7,541件、父母等 8,584件)</p> <p>【ひとり親家庭児童就学支度金】</p> <p>支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母 ・市町村民税が非課税世帯 ・生活保護受給中でないこと</p> <p>支 給 額 8,000円(児童1人あたり)</p> <p>支給者数 10人(父子家庭 0人、母子家庭 10人)</p>

(27) 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)支給事業

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)を支給したことで、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などにより、大きな困難が生じた低所得のひとり親世帯への支援に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	53,885 千円	<p>対 象 者 ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者 ②公的年金等を受給していることにより、令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方 ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方</p> <p>支給児童数 798人</p> <p>支 給 額 50,000円(1人あたり)</p>

(28) 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)支給事業

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)を支給したことで、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子育てに対する負担の増加や収入の減少などにより、大きな困難が生じた低所得のひとり親世帯以外の子育て世帯の支援に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	131,721 千円	<p>対 象 者 令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者で令和4年度住民税均等割が非課税</p> <p>支給児童数 989人</p> <p>支 給 額 50,000円(1人あたり)</p>

(29) あさか次世代エール支援金支給事業

あさか次世代エール支援金を支給したことで、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生活に影響を受けている朝霞市の未来を担う次世代の若者を支援し、困難の中にあっても希望を持って生活や学業に励んでいただくことができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	172,470 千円	<p>対 象 者 平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方(19歳～24歳)で、令和4年4月30日に朝霞市に住民登録のある方</p> <p>支給人数 8,073人</p> <p>支 給 額 20,000円(1人あたり)</p>

(30) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施したことにより、児童・生徒に安全に遊べる機会を提供することができました。また、放課後児童クラブの入所が保留となった小学3年生から6年生までの児童を対象として、下校後にランドセルを背負ったまま直接児童館に行き遊べる、放課後の安全・安心な居場所づくりの支援をすることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策を実施したことにより、児童館の来館者に安心して御利用いただき、継続して開館することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
児童館管理運営事業	281,401 千円	【はまさき児童館】開館日：293日 利用者数：14,721人 工作事業24回、幼児事業512回、児童事業166回、幼児・児童事業11回、交流事業9回、季節事業11回、大事業7回、合同事業14回
		【きたはら児童館】開館日：292日 利用者数：25,792人 工作事業26回、幼児事業76回、児童事業250回、幼児・児童事業16回、交流事業2回、季節事業20回、大事業8回、大会2回、館外事業4回、合同事業14回
		【みぞぬま児童館】開館日：293日 利用者数：43,049人 工作事業33回、幼児事業101回、児童事業202回、幼児・児童事業51回、交流事業5回、季節事業18回、大事業18回、大会1回、館外事業5回、合同事業14回、ボランティア事業12回
		【ねぎしだい児童館】開館日：293日 利用者数：20,228人 工作事業38回、幼児事業167回、児童事業158回、幼児・児童事業4回、季節事業38回、大事業28回、館外事業6回、合同事業14回、ボランティア事業1回
		【ひざおり児童館】開館日：293日 利用者数：27,702人 工作事業20回、幼児事業370回、児童事業80回、幼児・児童事業13回、交流事業12回、季節事業35回、大事業8回、大会2回、館外事業2回、合同事業14回
		【ほんちょう児童館】開館日：293日 利用者数：41,406人 工作事業24回、幼児事業52回、児童事業125回、幼児・児童事業5回、交流事業1回、季節事業19回、大事業17回、大会10回、合同事業14回 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
児童館ランドセル来館事業	—	利用施設 市内児童館 利 用 日 小学校登校日の月曜日から金曜日 (児童館休館日・小学校の長期休業日を除く) 申込者数 4人
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,800 千円	児童館事業継続のための備品等購入(体温計、空気清浄機、消毒用アルコール、マスク等)に係る補助金 補助額 300,000円 (1館あたり)

(31) 保育園運営事業

病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合に児童を預かる一時的保育事業を実施したことで、保護者の負担を軽減することができました。また、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう心理相談員等による巡回相談を実施したほか、災害情報や不審者情報などを保護者にメールで配信するサービスを開始したことで、良好な保育サービスを提供することができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等を購入したことで、感染症拡大を予防することができました。

取組名	事業費	概要			
保育園運営事業	1,122,783千円	管理運営	保育園名	利用定員	入園者数 (令和4年4月時点)
		公設公営	浜崎保育園	70人	73人
			東朝霞保育園	81人	87人
			溝沼保育園	150人	151人
			本町保育園	90人	96人
			根岸台保育園	90人	93人
			北朝霞保育園	121人	101人
			栄町保育園	77人	87人
			泉水保育園	74人	65人
		公設民営	宮戸保育園	103人	100人
仲町保育園	100人		96人		
合計			1,056人	1,056人	
運営委託先		宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森			
一時的保育事業	—	実施園 東朝霞保育園、さくら保育園 対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童 ・非定型保育サービス 内容 月64時間未満の保護者の仕事、職業訓練、就学などで断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ400人 ・緊急保育サービス 内容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ213人 ・リフレッシュサービス 内容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ313人			
育成保育事業	—	実施園 公設保育園 11園、民設保育園 27園(うち認定こども園 2園) 対象児童数 公設保育園 50人、民設保育園 76人 (うち認定こども園 9人)			
公営保育園メール配信サービス事業	238千円	実施園 公営保育園 9園 登録児童数 874人			
新型コロナウイルス感染症対策事業	6,669千円	施設数 9園 消毒液やペーパータオル等の購入			

(32) 保育園施設管理事業

公共施設等マネジメント実施計画に基づき、北朝霞保育園の耐震診断を行いました。国の耐震性能指標値を満たしていることが確認できた一方で、国の基準の1.26倍を目標とする朝霞市の基準では耐震性能指標値を満たしていない結果となりました。今後、園児の安全確保や保育環境への影響を考慮しながら対応方針の検討を行います。また、公設保育園内トイレの手洗い器を自動化水栓化にすることで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要	
北朝霞保育園耐震診断事業	2,701千円	実施場所	北朝霞保育園
		診断結果	国基準・満たしている、市基準・満たしていない
新型コロナウイルス感染症対策事業	7,138千円	実施場所	公設保育園 11園
			トイレ等の手洗い器の自動水栓化

(33) 保育園施設改修事業

空調設備交換工事など公設保育園の改修を行ったことで、園児が安全・安心で快適な環境において保育生活を送ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
保 育 園 施 設 改 修 事 業	21,798 千円	改修工事 実施件数 14件 さくら保育園空調設備交換工事 仲町保育園空調設備交換工事 さくら保育園給水ユニットヘアキャッチャー改修工事 泉水保育園トイレ増設工事 本町保育園ホール床改修工事 等

(34) 子育て支援センター運営事業

未就学児の保護者からの子育てに対する悩み相談を受けたほか、0歳児が集まるイベントや、助産師による講座などを開催し、保護者に交流の場を提供できたとともに、子育てに関する悩みを保育士等の資格を持つ職員がアドバイスすることで親の不安が解消できたほか、継続的に見守りをすることで、安心して子育てができるような環境づくりができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの購入費用等を補助したほか、手洗いの自動水洗化をすすめることで、感染症拡大防止につなげることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要												
子 育 て 支 援 セ ン タ ー 事 業	12,720 千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>さくら</th> <th>きたはら</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>9,064人</td> <td>13,129人</td> <td>22,193人</td> </tr> <tr> <td>うち相談者数</td> <td>100人</td> <td>95人</td> <td>195人</td> </tr> </tbody> </table>		さくら	きたはら	合計	利用者数	9,064人	13,129人	22,193人	うち相談者数	100人	95人	195人
			さくら	きたはら	合計									
利用者数	9,064人	13,129人	22,193人											
うち相談者数	100人	95人	195人											
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 事 業	1,902 千円	【公設支援センター】 マスクやペーパータオル等の消耗品を購入 2施設 手洗い自動水洗化 1施設（さくら子育て支援センター） 5か所 【民間支援センター】 マスクの購入費等補助 4施設												

(35) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。

取組名	事業費	概要			
子ども・子育て支援事業	4,485,733 千円	管理運営	保育園・こども園名	利用定員	入園者数 (令和4年4月時点)
		民設民営	大山保育園	60人	65人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	59人
			滝の根保育園	144人	136人
			あさかたんぼぼ保育園	60人	63人
			さわらび保育園	40人	44人
			朝霞どろんこ保育園	90人	101人
			ゆりの木保育園	45人	52人
			太陽と大地の保育園	60人	60人
			朝霞ゆりかご保育園	80人	77人
			いずみばし保育園	60人	66人
			ひまわり保育園	90人	95人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	57人
			第二あさかたんぼぼこども園	70人	74人
			三原どろんこ保育園	90人	101人
			あさしがおかアンジュこども園	79人	76人
			仲町どろんこ保育園	90人	105人
			メリー★ポピンズkids朝霞ルーム	50人	51人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	29人
			メリー★ポピンズkids北朝霞ルーム	62人	62人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	20人
			仲町エンゼル保育室	40人	36人
			白百合園	66人	65人
			朝霞にじいろ保育園	53人	61人
			つくし保育園	90人	87人
			北原保育園	60人	59人
			おれんじゆめ保育園	60人	53人
			あさかだいアンジュ保育園	69人	74人
			メリー★ポピンズ北朝霞ルーム	39人	37人
			元気キッズ第二朝霞岡園	75人	68人
			かえで保育園	69人	61人
			メリー★ポピンズ朝霞東ロルーム	25人	25人
			みはら保育園	40人	40人
元気キッズ第二朝霞根岸台園	105人	105人			
元気キッズ第二あさかりードタウン園	50人	50人			
	合計	2,163人	2,214人		
民間保育園等新型コロナウイルス感染症対策事業	31,464 千円	新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るために購入した衛生用品等の購入費補助 かかり増し人件費補助や消毒薬等の消耗品を購入費等補助 61施設			
保育所等物価高騰対策給付事業補助金	11,008 千円	物価高騰に伴い、保育所等の運営の安定化を図るために光熱費及び食材料費の価格上昇相当分を補助 光熱費 76施設 食材料費 65施設			

(36) 民間社会福祉施設整備費補助事業

民間が整備する認可保育園に対し、施設整備費の補助を行い、令和5年4月に新たに2園開園しました。その結果、定員を110人増加し、待機児童数の減少につなげることができました。

取組名	事業費	概要
民設認可保育園への施設整備補助	95,822 千円	けやき保育園 敷地面積 501.49㎡ 構造 鉄骨造 定員 90名 住所 朝霞市本町2-4-12 よつばゆりかご保育園 敷地面積 579.00㎡ 構造 木造 定員 66名 住所 朝霞市西弁財1-7-11

(37) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人に会員登録していただき、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介することで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品を購入し、サポート会員に配布することで、感染症対策を行いました。

取組名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	6,343 千円	会員数 ファミリー会員 1,460人 サポート会員 192人 両方会員 87人 合計 1,739人 活動回数 延べ3,928回
新型コロナウイルス感染症対策事業	110 千円	マスク等の消耗品を購入

(38) 私立保育園就園費等補助事業

保育の必要性が認められる児童が通う認可外保育施設等の利用料を補助したことで、保護者の経済的負担を軽減することができました。

取組名	事業費	概要
認可外保育施設等利用補助事業	5,089 千円	対象施設数 13施設 利用者数 29人 延べ月数 169月

(39) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

取組名	事業費	概要	
		施設名	入園者数 (令和4年4月時点)
家庭保育室支援事業	10,432 千円	駅前本町エンゼル保育室	5人
		市外施設	5人
		合計	10人

(40) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を、社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会を指定管理者として指定し、放課後等に保護者の就労等により家庭が常時留守となっている児童を保育することで、児童の健全な育成を図ることができました。また、民間事業者に運営費を補助することで、児童の受入枠を拡大することができました。さらに、新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの購入費用等の補助などを行うことで感染症拡大防止につなげることができました。このほか、物価高騰対策として、光熱費の物価高騰相当分を補助し、各クラブの安定的な運営を継続することができました。

取組名	事業費	概要		
放課後児童クラブ運営事業	505,428 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (令和4年4月時点)
		膝折放課後児童クラブ	130人	107人
		岡放課後児童クラブ	122人	123人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	146人
		幸町放課後児童クラブ	98人	91人
		泉水放課後児童クラブ	125人	154人
		本町放課後児童クラブ	115人	110人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	166人
		栄町放課後児童クラブ	135人	126人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	73人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	137人
		合計	1,243人	1,233人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ 運営費補助事業	216,019 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (令和4年4月時点)
		本町アンジュクラブ	40人	41人
		たまみずきっず栄町	40人	40人
		あさかだいアンジュクラブ	55人	51人
		さつき放課後児童クラブ	40人	40人
		キッズクラブさいか本町	30人	43人
		ぞうさん放課後児童クラブ	50人	56人
		キッズクラブさいか本町あおぞらつばさ	80人	57人
		キッズクラブあさか浜崎	50人	26人
		たまみずきっず溝沼	40人	28人
		キッズクラブさいか本町けやき	40人	20人
		GENKIKIDS CANVAS	57人	57人
		合計	522人	459人
新型コロナウイルス 感染症対策事業	16,897 千円	【公設クラブ】 かかり増し人件費補助や消毒薬等の消耗品購入費等補助 10施設		
		【民間クラブ】 かかり増し人件費補助や消毒薬等の消耗品購入費等補助 11施設		
保育所等物価高騰対策 給付事業補助金	883 千円	【公設クラブ】 物価高騰による運営費補助（光熱費） 10施設		
		【民間支援センター】 物価高騰による運営費補助（光熱費） 11施設		

(41) 放課後児童クラブ施設管理事業

公設の放課後児童クラブにWi-Fiを設置し、児童がタブレット端末で宿題等をすることができるようになりました。また、施設内トイレの手洗い器を自動水栓に修繕したことで、水栓を介しての人との接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
施設管理事業	662 千円	公設放課後児童クラブ土地借上 1施設
無線LAN整備工事	7,414 千円	対象施設 公設クラブ 10施設
新型コロナウイルス 感染症対策事業	1,317 千円	手洗い自動水洗化 8施設 19か所

(42) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねつとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	28,296 千円	対 象 者 市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する障害児 入所者数 2人(令和5年3月時点)

(43) 私立幼稚園就園等助成事業

私立幼稚園に通う園児の保育料を補助したことで、保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。また、保育の必要性が認められる園児が利用する預かり保育の利用料の一部を補助したことで、保護者の経済的な負担の軽減を図ることができました。さらに、預かり保育を実施する私立幼稚園に対し、朝霞市私立幼稚園預かり保育事業補助金を交付することで、私立幼稚園における預かり保育を推進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要			
幼稚園利用料等補助事業	551,205 千円	利用料上限額 25,700円/月 対象施設 28園 対象者数 1,795人(令和4年5月時点)			
幼稚園預かり保育補助事業	13,540 千円	利用者に対する補助 利用料上限額 11,300円/月 対象者数 349人(令和5年3月時点)			
幼稚園副食費補助事業	1,348 千円	申請者数 53人 延べ月数 610月			
私立幼稚園就園等助成事業	85,280 千円	(令和4年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数
		朝霞幼稚園	315人	216人	163人
		菩提樹の森幼稚園	350人	261人	226人
		さいか幼稚園	240人	218人	182人
		あさか台幼稚園	360人	238人	206人
		根岸幼稚園	210人	178人	164人
		朝霞花の木幼稚園	400人	172人	157人
		朝霞なかよし幼稚園	280人	293人	280人
		朝霞たちばな幼稚園	385人	339人	216人
		市内幼稚園合計	2,540人	1,915人	1,594人
		市外幼稚園(20園)			201人
合計	2,540人	1,915人	1,795人		

(44) 生活保護総務事務事業

生活保護を申請してから生活保護費が支給されるまでの間に、生活の維持に支障を来す恐れがある世帯などに対して生活保護つなぎ資金を行ったことで、生活の安定を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
生活保護つなぎ資金の貸付事業	230 千円	【貸付件数 18件】 生活保護を申請している人の貸付 6件 生活保護受給者がやむを得ない事情により、急な出費を要した場合の貸付 12件 (令和5年3月31日現在)

(45) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
生活保護事業	3,705,459 千円	保護人員数 1,875人 保護世帯数 1,552世帯 (令和5年3月31日現在)

(46) 災害救助事業

火災により住家に被害を受け、居住困難となった方が一時的な宿泊を必要とする場合に、市が指定した宿泊施設の宿泊費を助成することで、被災者の生活の安定に資することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
火災時宿泊費助成事業	57 千円	助成対象となる火災 2件 助成実績 6名 (3部屋、4泊分)

(47) 国民健康保険特別会計繰出事業

新型コロナウイルス感染症に感染したことにより事業活動の休業や縮小した被保険者に対し、傷病見舞金を支給したことで、経済的な支援を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	28,500 千円	対象者 感染した国民健康保険被保険者で主たる収入が事業収入等により生計を維持する者 支給額 20万円 (令和5年1月1日以降に感染した者は10万円)

(48) 後期高齢者医療健康診査等事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要									
人間ドック検診実施事業	21,320 千円	対 象 者 後期高齢者医療制度の被保険者 内 容 朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 624人									
健康診査実施事業	62,591 千円	対 象 者 後期高齢者医療制度の被保険者 内 容 広域連合との委託契約に基づき、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 受診者数 4,992人									
人間ドック検診費補助金交付事業	1,312 千円	対 象 者 後期高齢者医療制度の被保険者 内 容 朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 補 助 額 1,311,775円 交付者数 38人									
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	—	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハイリスクアプローチ (個別的支援)</td> <td>健康状態不明高齢者の健康状態等の把握</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>ポピュレーションアプローチ (通いの場等への関与)</td> <td>健康教育・健康相談の実施 フレイル状態の把握</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	人数	ハイリスクアプローチ (個別的支援)	健康状態不明高齢者の健康状態等の把握	8人	ポピュレーションアプローチ (通いの場等への関与)	健康教育・健康相談の実施 フレイル状態の把握	15人
		区分	内容	人数							
ハイリスクアプローチ (個別的支援)	健康状態不明高齢者の健康状態等の把握	8人									
ポピュレーションアプローチ (通いの場等への関与)	健康教育・健康相談の実施 フレイル状態の把握	15人									

第04款 衛生費

(1) 地域医療確保事業

早期不妊検査、不育症検査や早期不妊治療を行った方に助成したことで、子どもを望む夫婦の負担軽減を図り、少子化対策に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
早期不妊検査費・不育症検査費・早期不妊治療費助成事業	4,585 千円	早期不妊検査費助成補助金 66件 (限度額2万円) 不育症検査費助成補助金 9件 (限度額2万円) 早期不妊治療費助成補助金 32件 (限度額10万円)

(2) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
あさか健康プラン21推進事業	1,901 千円	健康マイレージ参加者数 3,197人 講演会参加者数 35人 ASAKA健康ラウンジ参加者数 56人 健康あさか普及員登録者数 421人

(3) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達にさまざまな課題のある子どもたちの早期発見、早期支援と、とぎれのない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業が利用されたことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

取組名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	7,697千円	巡回相談（保育園）	231人	保育園児、保育士
		巡回相談（幼稚園）	76人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談（小中学校）	27人	小中学生、小中学校教諭
		巡回相談報告会	5人	保育士、幼稚園教諭
		発達相談	154人	発達が気になる児童及び保護者
		親子グループ	287人	

(4) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査に係る費用のうち、14回分と新生児の聴覚検査1回分の費用を助成をすることで、多くの妊婦に対し、妊娠中の異常の早期発見と適切な治療や保健指導を実施することができました。

取組名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
妊婦一般健康診査等事業	115,326千円	一般健康診査14回 （問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、貧血・超音波）	延べ 14,741人	妊婦
		風疹ウイルス抗体検査	1,158人	
		B型肝炎抗原検査	1,158人	
		C型肝炎抗体検査	1,158人	
		子宮がん検診	1,100人	
		HIV抗体検査	1,158人	
		HTL-V 1	1,160人	
		クラミジア	1,143人	
		新生児聴覚検査	1,114人	新生児

(5) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

取組名	事業費	事業内容等	受診者
乳幼児健康診査事業	19,669千円	4か月児健康診査	1,227人
		10か月児健康診査	1,175人
		1歳6か月児健康診査	1,186人
		3歳児健康診査	1,299人

(6) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

取組名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	8,570千円	新生児等訪問指導	1,038件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	159件	生後4か月児と親
		乳幼児訪問指導	107件	乳幼児と親
		未熟児訪問指導	19件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問	41件	健診未受診児

(7) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

取組名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	13,559千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児（1歳未満） ①出生時の体重が2,000グラム以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 120件（給付実人数 38人）

(8) 妊娠・出産包括支援事業

全ての妊婦へ保健師等が面接を行い、必要に応じて支援プランを作成したことで、継続した支援の実施につなげるとともに、出産前の早期から支援することができました。また、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行うことで、不安の軽減を図ることができました。

取組名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
妊娠・出産包括支援事業	9,236 千円	来所者	1,208件	妊産婦
		支援プラン作成	203件	
		産後ケア	20件	退院後から生後1歳未満の乳幼児と母親

(9) 予防接種事業

各種定期予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

取組名	事業費	種類	実施者数	接種率	対象者	
各種予防接種事業	485,848 千円	ロタウイルス	ロタリックス	1,226	50.5%	出生6週0日後～出生24週0日後
			ロタテック	1,759	48.3%	出生6週0日後～出生32週0日後
		B型肝炎	3,621	99.4%	生後2か月～1歳に至るまで	
		ヒブ	4,827	99.4%	生後2か月～5歳に至るまで	
		小児用肺炎球菌	4,827	99.4%	生後2か月～5歳に至るまで	
		四種混合	4,804	98.2%	生後3か月～7歳6か月に至るまで	
		不活化ポリオ	1	0.0%	生後3か月～7歳6か月に至るまで	
		BCG	1,229	101.2%	1歳に至るまで	
		水痘	2,252	86.9%	1歳～3歳に至るまで	
		麻しん風しん(第1期)	1,185	98.8%	1歳～2歳に至るまで	
		麻しん風しん(第2期)	1,246	95.1%	平成28年4月2日～平成29年4月1日生	
		麻しん	0	0.0%	1歳～2歳に至るまで、又は、平成28年4月2日～平成29年4月1日生	
		風しん	0	0.0%	1日生	
		日本脳炎(第1期)	4,343	110.2%	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満	
		日本脳炎(第2期)	2,012	154.5%	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満	
		二種混合(第2期)	969	79.2%	11歳～13歳未満	
		ヒトパピローマウイルス※	830	46.8%	小学6年生～高校1年生相当年齢及び平成9年4月2日～平成19年4月1日生の女子	
		高齢者インフルエンザ	14,780	52.5%	65歳以上等	
		高齢者肺炎球菌(定期接種)	1,014	28.0%	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳等	
		風しん抗体検査	334	2.2%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性	
風しん第5期定期接種(麻しん風しん混合)	105	138.2%	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性で、検査結果が十分な抗体量がないことが判明した方			

※他キャッチアップ接種者963人

(10) 健康危機対策事業

市民への情報提供や啓発活動を行ったことで、感染症や熱中症などの発生・予防及び感染拡大を防止するための対策を図ることができました。また、新型コロナウイルスの症状のある方に対して、抗原検査キットを送付したり、陽性者にパルスオキシメーターの貸し出しを行ったことで、感染拡大の防止及び自宅療養者の体調管理に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	131千円	クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動
新型コロナウイルス感染症対策事業	644千円	市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 抗原検査キットやパルスオキシメーターの送付

(11) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

取組名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	1,215千円	成人歯科健康診査	71人	16歳以上の市民
		幼児歯科健康診査	215人	幼児(5歳児)
		フッ化物塗布	996人	3歳児健康診査受診者

(12) 精神保健事業

朝霞市自殺対策計画の進捗管理を行ったことで、自殺対策の推進を図ることができました。また、ゲートキーパー研修等を充実させたことで、更なるこころの健康づくりの推進を図ることができました。

取組名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
精神保健事業	664千円	電話・面接等による精神保健相談	62人	精神障害者等
		訪問指導	23人	
		ゲートキーパー研修(自殺対策事業)	75人	庁内職員等
		啓発物の配布(自殺対策事業)	—	市民等 600部配布
		こころの体温計(自殺対策事業)	—	市民等アクセス数 19,352件

(13) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保したことで、個別医療機関、集団接種会場でのワクチン接種を行うことができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルスワクチン接種事業	833,822千円	接種券作成・送付、コールセンター業務、集団接種会場運営、接種費用支払 ・コールセンター業務 電話応答数(4月～3月) 39,795件 ・ワクチン接種 接種数 174,031件(個別 165,923件、集団 8,108件)

(14) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの早期発見・早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブを配布したことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

取組名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	193,866千円	胃がん	4,938人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	4,307人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	393人	
		乳がん	4,223人 (乳がんグローブ 配布数441枚)	
		大腸がん	8,790人	30歳以上
		肺がん	9,618人	
		肺がん(喀痰)	266人	
		前立腺がん	3,220人	

(15) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出し、必要な人に保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

取 組 名	事 業 費	検 査 項 目 等	受 診 者 数	対 象 者
成人健康診査事業	5,123 千円	成人健康診査(集団健診)	269人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	259人	40歳以上の 生活保護受給者
		肝炎ウイルス検診	130人	肝炎ウイルス検診を受けた ことのない40歳以上

(16) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

取 組 名	事 業 費	検 査 項 目 等	受 診 者 数	対 象 者
骨粗しょう症予防事業	1,393 千円	骨密度測定	505人	40、45、50、55、60、65、 70歳女性

(17) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
健康増進センター 管理運営事業	203,635 千円	開所日数 330日 入場者数 209,702人(1日平均635人) 利用内訳 プール 139,868人 リフレッシュルーム 16,720人 トレーニングルーム 53,114人

(18) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動(春・秋)を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
きれいなまちづくり 運 動 事 業	4,743 千円	実 施 日 (春) 令和4年5月29日 (秋) 令和4年10月30日 参加団体数 (春) 86団体 (秋) 79団体 ごみの量 (春) 24.43 t (秋) 19.77 t 配布物 軍手 (春) 1,291ダース (秋) 1,541ダース ゴミ袋 (春) 17,438枚 (秋) 17,677枚

(19) 鳥獣・害虫管理事業

北朝霞・朝霞台駅及び朝霞駅周辺において、鷹匠によるムクドリへの追い払いを実施したことで、ムクドリの鳴き声や糞などの被害を軽減することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
ムクドリ対策の実施	180 千円	実 施 日 令和4年7月11日、11月10日 ムクドリ推定2,000羽の追い払い

(20) 地球温暖化対策推進事業

市役所公用車駐車場内に設置している電気自動車用急速充電設備を運用することで、地球温暖化の防止及び自動車の排気ガスによる大気汚染の低減を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
電気自動車普及啓発事業	1,054 千円	充電設備保守点検委託 定期点検年1回及び電話サポート等 充電回数 1,072回

(21) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境に配慮した創エネ・省エネ設備の設置費用を一部補助したことで、再生可能エネルギーの利用及び温室効果ガスの排出制御、雨水の有効活用等の普及促進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
創エネ・省エネ設備設置費補助事業	4,900千円	住宅用太陽光発電システム 補助額 1kW当たり35,000円上限(個人100,000円、管理組合500,000円) 補助件数 25件 家庭用燃料電池 補助額 定額50,000円 補助件数 0件 定置用リチウムイオン蓄電池 補助額 定額100,000円 補助件数 26件 雨水貯留槽 補助額 設置費用の1/2上限(個人20,000円、管理組合100,000円) 補助件数 1件

(22) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	7,021千円	登録団体数 159団体(令和5年3月末現在) 補助額 8円/kg(改定前)、6円/kg(改定後) ※7月1日以降の計量分から、改定後の補助単価を適用 回収実績 紙類 915,530kg 布類 79,868kg 金属類 50,483kg

(23) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。また、ごみ焼却処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

取組名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	468千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰、飛灰の放射性物質測定(毎月1回)、不燃物の放射性物質測定(年1回)
可燃ごみ処理施設改修工事	356,142千円	ごみ焼却処理施設の炉本体設備、燃焼設備、通風設備、制御装置設備等の改修

(24) 資源ごみ処理事業

資源ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

取組名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	208,790千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック、ダンボール、新聞、雑がみ、布類 収集量 6,922.56kg
資源ごみ処理施設改修工事	6,683千円	プラスチック類処理施設のコンベアベルトの交換及びあき缶資源化施設のコンベア部品交換、圧縮機部品交換

(25) 粗大ごみ処理事業

粗大ごみ処理施設の改修工事を実施したことで、安定的なごみ処理を行うことができました。

取組名	事業費	概要
粗大ごみ処理施設改修工事	34,594千円	粗大ごみ処理施設の破砕機部品交換、トロンメル整備、プラホッパ整備及びクレーンフック交換

(26) 朝霞和光資源循環組合負担事業

朝霞和光資源循環組合の運営費用の一部を負担することで、広域化協議の推進を図ることができました。

取組名	事業費	概要
朝霞和光資源循環組合負担事業	110,663千円	○朝霞和光資源循環組合負担金 令和4年4月から令和5年3月分までの、朝霞和光資源循環組合の運営に関する費用を朝霞市と和光市の2市で負担する。

(27) リサイクル家具類販売事業

家庭において不用になった家具類を収集し、修理・販売したことで、資源の有効利用についての意識啓発及び廃棄物の減量化を図ることができました。

取組名	事業費	概要
リサイクル家具類収集展示販売事業	4,772千円	家具収集 118件(237点) 家具持込 79件(114点) 家具販売 公開抽選12回 展示数 477点 販売数362点 購入申込数 1,040件

(28) 水道事業会計補助事業

令和4年8月に改定した水道料金増額分のうち、2分の1の料金を減額したことで、水道使用者(官公署除く)の経済的な負担を軽減することができました。

事業名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	43,500千円	対象戸数 68,779戸 減額期間 令和4年10月～令和5年3月

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、15人に内職をあっせんすることができました。

取組名	事業費	概要
内職相談事業	720千円	相談日 毎週火曜日・金曜日 相談件数 127件(うち求職相談 123件、うち求人相談 4件)

(2) 勤労者支援事業

社会保険労務士が、賃金や労働時間などの労務管理、採用や退職・解雇などの雇用関係等労務に関する労働社会保険相談を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける労働者や雇用者が国や埼玉県が実施する支援制度等に関しても相談ができるよう拡充したことで、支援につなげることができました。

取組名	事業費	概要
労働・社会保険相談事業	515千円	労働・社会保険相談 相談日 毎月第3土曜日 午後1時～4時 相談件数9件 新型コロナウイルス感染症に伴う労働・社会保険相談 相談日 隔週金曜日 午後1時～4時 相談件数11件

第06款 農林水産業費

(1) 農業委員会運営事業

農業委員会等に関する法律第6条に基づき、農業委員による農地利用最適化に向けた活動を行ったことで、遊休農地の解消及び発生を防止することができました。

取組名	事業費	概要
農地利用最適化推進事業	720千円	活動日数 144日 活動内容 農業委員による農地の巡回、パトロール及び遊休農地化防止のための相談、指導など

(2) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が実際に野菜等を栽培する場を提供し、農業に対する理解を深めることができました。

取組名	事業費	概要
市民農園事業	4,357千円	農園管理 6か所 450区画

(3) 農業祭事業

農業者と消費者との交流を通して農業への理解を深めるとともに、短根人参品質改善増収共進会及び農産物品評会を行い、優れた農産物等を出品した生産者を表彰することで、農業への意欲の向上と農業技術や農産物の品質の改善が図られました。

取組名	事業費	概要
農業祭事業	832千円	短根人参品質改善増収共進会 参加圃場6圃場 入賞4圃場 農産物品評会 出品数207点 入賞54点

(4) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

取組名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,915千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 延べ119人 94,030箱

第07款 商工費

(1) 商工総務事務事業

ふるさと納税の運用について、返礼品を充実させることで、歳入の確保に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
ふるさと納税事業	7,776千円	寄附件数 482件 寄附額 13,333,000円

(2) 中小企業支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。

また、新型コロナウイルス感染症が広がる中で、市内事業者が事業を継続するために、国や埼玉県への支援策や融資等を有効に活用できるよう中小企業診断士による専門の相談事業を実施したほか、市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金を拡充したことで、市内事業者の支援を実施することができました。さらに、原油価格・物価高騰対策として、地域応援クーポンや各種支援金を支給したことで、市内事業者や生活者を支援することができました。

取組名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	21,036千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 13件 融資実行額 62,700,000円
新型コロナウイルス感染症対策事業	792千円	【経営相談事業】 相談日時 毎週火曜日午後1時～4時 一人につき1時間で事前予約制(予約に空きがあれば当日相談可) 相談件数 10件
	3,703千円	【中小企業融資利子補給補助金事業】 市の融資制度利用者に対して支給している利子補給補助金の割合を7分の4から全額支給するよう拡充して実施 交付件数 126件

原油価格・物価高騰 対策事業	457,109 千円	【地域応援クーポン】 地域で使用できる3,000円分のクーポンを全市民に配布 ※取扱店には、奨励金5%を上乗せして換金 利用期間 令和4年12月24日～令和5年2月28日 発行数 145,523冊×3,000円=436,569,000円
	21,540 千円	【運送事業者支援金】 原油価格高騰の影響を受ける運送事業者に対して、事業用貨物軽自動車 1台につき1万円、それ以外の事業用貨物自動車1台につき2万円を支給 交付件数 70件 1,119台
	48,500 千円	【中小・小規模事業者応援支援金】 原油価格・原材料費等高騰の影響を受ける市内事業者に対して、一律 5万円を支給 交付件数 970件

(3) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。また、朝霞市商工会にプレミアム付商品券事業を実施するための補助金を交付したことで、小規模事業者の支援や消費喚起を行うことができました。

取組名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業 構想推進事業	3,019 千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 3,019,280円
新型コロナウイルス 感染症対策事業	147,466 千円	プレミアム付商品券事業を実施するための補助金を交付 第4弾 (期間 令和4年6月27日～令和4年10月31日) プレミアム分6万冊×2,000円+事務費30,000,000円=150,000,000円

(4) 商店会支援事業

商店会に対し、運営費用や街路灯に係る費用を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

取組名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	3,565 千円	活性化推進事業補助金交付団体数 6団体 街路灯維持管理補助金交付団体数 8団体 施設整備事業補助金交付団体数 3団体

(5) リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民や店舗等をリフォームする市内事業者に対し、リフォーム資金を補助したことで、空き店舗解消及び事業者支援をするとともに、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

取組名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金 補助事業	4,965 千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 115件 工事費総額 156,461,298円(税込)
店舗等リフォーム資金 補助事業	313 千円	補助率 【空き店舗】対象工事費(税抜)の30%(上限300,000円) 【既存店舗】対象工事費(税抜)の10%(上限100,000円) 交付件数 5件 工事費総額 2,765,800円(税込)

(6) 起業家育成支援事業

起業を目指す人に対し事業資金の融資を行うとともに、起業家育成相談や起業支援セミナーを開催するなど、本市で起業する人を支援したことで、産業活性化を促進することができました。

取組名	事業費	概要
起業家育成支援事業	1,044 千円	起業家育成相談 相談件数 24件 起業家育成支援セミナー 実施回数 3回(参加者数36人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 114人

(7) 産業文化センター施設改修事業

経年劣化により故障した舞台照明設備を改修したことで、利用者の利便性向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
産業文化センター 舞台照明設備改修工事	36,333 千円	産業文化センター舞台照明設備改修工事 工事期間 令和4年7月12日～令和5年3月24日

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者及びブロック塀等撤去を実施する所有者又は管理者に対し、補助金を交付したことで、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

取組名	事業費	概要
建築物耐震化対策 補助事業	450 千円	耐震診断 対 象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの 対 象 者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 戸建て住宅 1件 耐震改修等 対 象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物で、原則市内の建設業者が改修したもの 対 象 者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 戸建て住宅 1件(うち補助金割増件数 1件)
ブロック塀等 撤去費補助事業	2,526 千円	対 象 道路または公共施設の敷地に面する高さ1m以上で倒壊のおそれがあるブロック塀等の撤去 対 象 者 道路または公共施設の敷地に面するブロック塀等の所有者または管理者 補助件数 14件

(2) 住宅政策事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、また障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
市営住宅事業	56,525 千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上げ戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

(3) 道路照明灯整備事業

市内に設置している道路照明灯を適切に維持管理することで、市内の交通安全推進に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
道路照明灯LED化事業	79,419 千円	令和2年度に市内に設置している道路照明灯約4,000灯全灯のLED化を実施 維持管理の業務委託期間 令和3年度～令和12年度

(4) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
市道8号線 道路改良工事	19,995,800	自R4. 8. 31 至R5. 3. 10	工事延長 L=78.0m
			歩道幅員 W=2.0m、サークルベンチ 1か所
			アスファルト舗装工 A=819.0㎡
市道391号線 道路改良工事	2,549,800	自R4. 10. 5 至R5. 1. 31	工事延長 L=44.0m
			幅員 W=0.8m
			アスファルト舗装工 A=18.0㎡
市道2135号線 道路改良工事	2,277,000	自R4. 8. 31 至R4. 12. 16	工事延長 L=24.0m
			幅員 W=1.6m
			アスファルト舗装工 A=39.0㎡
市道2356号線 道路改良工事	2,279,200	自R4. 8. 4 至R4. 11. 18	工事延長 L=18.0m
			幅員 W=1.3m
			アスファルト舗装工 A=37.0㎡
道路改良事業計	27,101,800		
市道11号線 歩道築造工事	4,427,500	自R4. 8. 31 至R4. 12. 23	工事延長 L=34.0m
			幅員 W=2.0m
			アスファルト舗装工 A=41.0㎡
歩道整備事業計	4,427,500	※令和4年度当初予算分	
市道3号線 歩道築造工事	13,048,200	自R4. 8. 31 至R5. 3. 30	工事延長 L=108.0m 幅員 W=2.0m
			透水性舗装工 A=108.0㎡
			アスファルト舗装工 A=128.0㎡
市道18号線 歩道築造工事	2,791,800	自R4. 7. 6 至R4. 9. 9	工事延長 L=20.0m 幅員 W=2.0m
			透水性舗装工 A=17.0㎡
			アスファルト舗装工 A=10.0㎡
市道90号線 歩道築造工事	3,705,900	自R4. 7. 6 至R4. 10. 14	工事延長 L=41.3m
			幅員 W=1.5m
			透水性舗装工 A=48.0㎡
歩道整備事業計	19,545,900	※令和4年3月補正予算分(令和3年度からの繰越明許)	
市道2号線 舗装改修工事	28,723,200	自R4. 10. 11 至R5. 1. 20	工事延長 L=595.0m 幅員 W=8.0m
			切削オーバーレイ工 A=4,120.0㎡
			舗装打換工 A=55.0㎡
市道9号線 舗装改修工事	15,396,700	自R4. 5. 16 至R4. 9. 30	工事延長 L=225.0m
			幅員 W=5.0m~5.5m
			切削オーバーレイ工 A=1,084.0㎡
市道2002号線 舗装改修工事	19,367,700	自R4. 11. 2 至R5. 3. 10	工事延長 L=219.0m
			幅員 W=5.7m
			切削オーバーレイ工 A=1,280.0㎡
農道溝沼11号舗装新設工事	1,060,400	自R5. 1. 23 至R5. 2. 22	工事延長 L=28.6m
			幅員 W=3.6m
			農道舗装工 A=103.0㎡
大字溝沼地内農道舗装新設工事	1,188,000	自R5. 3. 10 至R5. 3. 31	工事延長 L=31.9m
			幅員 W=3.6m
			農道舗装工 A=115.0㎡
大字溝沼地内農道路盤工事	789,800	自R5. 3. 20 至R5. 3. 31	工事延長 L=27.8m
			幅員 W=3.6m
			農道路盤工 A=100.0㎡
道路舗装事業計	66,525,800		

(5) 水路改修事業

内間木地区の浚渫工事等を実施したことで、浸水被害の軽減を図ることができました。

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
上内間木地区水路浚渫工事	9,396,200	自R4. 5. 10 至R4. 7. 29	水路浚渫工 L=160.0m W=2.0m V=80m ³
下内間木地区水路改修工事	6,582,400	自R4. 7. 6 至R4. 10. 21	工事延長 L=84.0m W=1.35m 水路土留工 L=136.5m
下内間木地区水路改修工事(その2)	3,664,100	自R4. 11. 29 至R5. 3. 24	工事延長 L=24.0m W=1.44m 水路土留工 L=24.2m
計	19,642,700		

(6) 排水機場維持管理事業

水害を軽減するために排水機場の設備修繕及びオーバーホールを実施したことで、被害軽減への体制を整えることができました。

取組名	事業費	概要
赤野毛排水機場ポンプ増設工事	契約額 207,900千円	水害を軽減するため、赤野毛排水機場の排水ポンプを既存の2台から3台へ増設する工事を志木市と共同で実施
	令和4年度 83,160千円	
内間木排水機場No.1排水主ポンプ設備修繕他	29,810千円	各機器設備等の老朽化が進んでいるため、令和元年度から実施しているオーバーホールを引き続き実施
上内間木排水ポンプ場制御盤内部品他修繕	15,400千円	各機器設備等の老朽化が進んでいるため、令和3年度から実施しているオーバーホールを引き続き実施

(7) 橋梁改修事業

橋梁の改修等が進捗したことで、道路ネットワークの安全性、信頼性を向上させることができました。また、老朽化により廃止した内間木橋の撤去工事に着手したことで、大地震時の際の倒壊等を未然に防ぐことができました。

取組名	工事費(円)	契約期間	概要
浜崎陸橋応急修繕工事	22,058,300	自R4. 5. 30 至R5. 2. 28	地覆高欄叩き落し工、支承部補修工 1式
橋梁長寿命化対策事業(浜崎橋及び浜崎橋側道橋) ※市施工分	32,850,400	自R4. 10. 27 至R5. 3. 24	J R武蔵野線に架かる浜崎橋、浜崎橋側道橋の鉄道軌道外における改修工事
橋梁長寿命化対策事業(浜崎橋及び浜崎橋側道橋) ※JR施工分	協定額 325,359,545	自R3. 6. 11 至R6. 3. 31	J R武蔵野線に架かる浜崎橋、浜崎橋側道橋の改修工事について、東日本旅客鉄道(株)との間で工事協定を締結し、負担金として支出令和3年度～令和5年度の継続事業
	令和4年度 97,943,529		
内間木橋撤去工事	契約額 392,700,000	自R3. 12. 20 至R6. 3. 22	工事延長 L=183m W=8.3m 仮橋撤去工 1橋 仮設工 1式 浚渫工 1式 令和3年度～令和5年度の継続事業
	令和4年度 78,540,000		

(8) 都市計画総務事務事業

今後、到来する人口減少・少子高齢化社会を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の都市づくりを推進するため、立地適正化計画について、庁内検討委員会及び都市計画審議会に諮ったことで、立地適正化計画を策定することができました。また、官民連携まちなか再生推進として、北朝霞・朝霞台駅周辺エリアで北朝霞・朝霞台デザインラボを開催したことで、このエリアのまちづくりに対する機運醸成に寄与することができました。さらに、ウォークブル推進として、まちなかベンチを設置したことで、居心地がよく歩きたくなるまちなかの実現に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
立地適正化計画策定事業	12,529千円	令和3～4年度の継続事業（総事業費：19,481,000円） 立地適正化計画庁内検討委員会 3回開催 都市計画審議会（立地適正化計画の審議） 4回開催 ※専門委員を招聘して、会議を開催 令和5年3月24日に朝霞市立地適正化計画を公表
官民連携まちなか再生推進事業 （北朝霞・朝霞台駅周辺エリア）	6,875千円	令和4～5年度の継続事業（総事業費：20,000,000円） エリアプラットフォーム構築会議 1回開催 北朝霞・朝霞台デザインラボ（勉強会、ワークショップ等の開催）4回開催
ウォークブル推進事業	—	居心地がよく歩きたくなるまちなかを実現するための休憩施設等の設置 ・まちなかベンチ（泉水3丁目） ・まちなかベンチ（大字浜崎） ・ユニバーサルベンチ（北朝霞駅西口ロータリー内）

(9) 岡通線整備事業

岡通線は、根岸台7丁目地内の和光市境から宮戸2丁目の志木市境までの都市計画道路であり、朝霞駅東口駅前の交通渋滞を改善するため、令和元年度に根岸台6丁目地区の事業認可を取得し用地交渉を進めています。今後取得予定の事業地の不動産鑑定を行ったほか、すでに取得した事業用地については、除草委託や木柵を設置したことで適正に管理することができました。

取組名	事業費	概要
岡通線整備事業	2,196千円	延長 198m 幅員 18m 事業施行期間 令和元年9月17日～令和8年3月31日

(10) 公園管理事業

市内7公園において移動式プレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

取組名	事業費	概要
移動式プレーパーク事業	1,155千円	プレーパーク開催回数 20回 開催場所 7公園

(11) 公園施設改修事業

公園施設長寿命化計画に基づき、経年劣化した遊具を改修したことで、来園者が安全に安心して施設を利用できるようになりました。また、新たにドッグラン施設を整備したことで、犬と飼い主が楽しく過ごせる空間を作ることができました。

取組名	事業費	概要
島の上公園遊具更新工事	30,083千円	経年により、劣化していた遊具施設の更新工事 島の上公園 1施設（斜面用ネット遊具）
ドッグラン整備工事	23,958千円	ドッグラン施設の整備工事 整備場所 大字浜崎地内

(12) シンボルロード管理事業

シンボルロード内の樹木剪定や除草、清掃などの維持管理を行うことで、利用者に安全で快適な環境を提供することができました。また、イルミネーションにより光の演出を行うことで、魅力ある空間づくりができました。

取組名	事業費	概要
シンボルロード管理事業	33,086 千円	シンボルロード日常清掃（広場清掃・園路清掃・落葉清掃・樹林地清掃） シンボルロード管理（樹木管理・芝管理・植栽管理等） イルミネーション（あさか冬のあかりテラス2022実施業務委託）

(13) 内間木公園拡張整備基本構想等策定事業

内間木公園拡張整備等検討委員会を3回開催したことで、内間木公園の基本構想の策定へ向けて検討を進めることができました。また、市民アンケートを実施したことで、基本構想の策定に向けて、市民から広く意見を聴くことができました。

取組名	事業費	概要
内間木公園拡張整備基本構想等策定事業	12,251 千円	内間木公園拡張整備基本構想等の策定に向けた検討委員会、庁内検討委員会を開催、市民アンケートの実施

(14) (仮称) 宮戸二丁目公園新設事業

新設公園予定地の不動産鑑定及び測量を実施し、情報の収集・整理を行ったことで、今後の新設公園整備に向け、事業を進めることができました。

取組名	事業費	概要
(仮称) 宮戸二丁目公園新設事業	4,409 千円	公園予定地の不動産鑑定及び測量委託

(15) 交通施策推進事業

地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、令和3年2月に策定した「地域公共交通計画」に基づき、公共交通空白地区の改善に向けて地域組織と連携した仮運行計画の策定等、各種施策を推進することができました。また、運転免許を自主返納した人の外出支援として市内循環バスの回数券や交通系ICカード及びタクシー利用券の交付を行ったことで運転免許自主返納制度の啓発を図ることができました。

取組名	事業費	概要
地域公共交通協議会事業	645 千円	協議会開催回数 4回 地域公共交通計画に定めた各種施策を推進
運転免許自主返納啓発推進事業	4,297 千円	申請者数 373人（令和4年4月1日から令和5年3月31日現在） 助成内容 市内循環バス回数券(15,000円相当)、交通系ICカード(10,000円相当)、タクシー利用券(10,000円相当)のいずれかを選択のうえ交付 助成状況 市内循環バス回数券 70人 交通系ICカード 42人 タクシー利用券 261人
新型コロナウイルス感染症対策事業	5,640 千円	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い利用者の減少等大きな影響を受けた交通事業者への支援 対象：①市内を運行する路線バス事業者 ②市内で営業運行するタクシー事業者 支給額：①路線バス 基本額50万円、1系統あたり5万円 ②タクシー事業者 基本額40万円（事業者が市外の場合は10万円）、駅前広場占用台数1台あたり1万円 バス会社：国際興業（6系統）西武バス（9系統）東武バスウエスト（5系統） タクシー事業者：市内4社、市外2社

(16) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性の向上を図ることができました。

取組名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	98,529 千円	運行日数 359日 利用者数 379,307人(1日平均1,056人)

(17) 交通安全施設事業

道路区画線及び道路反射鏡等を設置したほか、道路反射鏡並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、千葉県八街市で発生した交通事故を受け、関係機関と連携して緊急安全点検を実施し、対策が必要と判断した箇所について、区画線やグリーンベルト設置等の交通安全対策工事を実施することができました。加えて、平成30年度に策定した横断歩道橋長寿命化計画に基づき、東武鉄道が実施した施工計画の作成に対し負担金を支出したことで、優先度の高い歩道橋の修繕工事の準備を進めることができました。

取組名	事業費	概要
交通安全施設事業	56,912 千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 16,578.7m 道路区画線(カラー表示) 面積 703.8㎡ 道路反射鏡 9基 横断歩道橋改修工事施工計画作成 1橋

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団運営事業を実施したことで、消防団員の条例定数に対する充足率は95%と高いほか、消防ポンプ車や無線機等の維持管理を実施したことにより、消防団の円滑な運営を行うことができました。

取組名	事業費	概要
消防団運営事業	2,930 千円	消防団員数 131人(令和5年3月31日現在) 新入団員被服、消防用ホース、エアコンプレッサー等購入 出動実績 火災出動 12回 警戒出動 8回 訓練出動 15回

(2) 消防団施設等整備事業

老朽化した消防団第6分団詰所を新設するための工事を行ったことで、団員の環境改善を図ることができました。

取組名	事業費	概要
消防団施設整備事業	99,682 千円	第6分団詰所新築工事

第10款 教育費

(1) 特色ある学校づくり支援事業

児童生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、きめ細やかな支援を図ることができました。

取組名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	18,556 千円	実施期間 令和4年4月7日～令和5年3月24日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内容 児童生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	30,638 千円	実施期間 令和4年4月7日～令和5年3月24日 配置者数 小学校10校に27人配置 内容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎・基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助

(2) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
さわやか相談員 配置	9,142 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内 容 いじめ・不登校への対応に関する事、児童生徒への相談・援助に関する事 学校・家庭・地域社会との連携に関する事
サポート相談員 配置	9,120 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間 年間203日 内 容 児童生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助、地域の巡回、情報収集等に関する事、学校、家庭、地域社会との連携に関する事
いじめ問題対策事業	809 千円	・いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る ・いじめ問題専門委員会(5回実施) 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告(いじめ重大事態に係る聞き取り調査を8回実施)

(3) 日本語指導充実事業

帰国・外国人の児童生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
日本語指導充実	2,030 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 4人の支援員が33人の児童生徒に対して1日2時間程度、年間800回の支援を実施 内 容 児童生徒への日本語指導、学習指導等の通訳児童生徒の在籍する学級担任及び保護者に対する助言、援助

(4) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
英語指導助手派遣事業	51,954 千円	派遣者数 小学校10校に7人の小学校英語指導助手を派遣 中学校5校に5人の中学校英語指導助手を派遣 内 容 小学校外国語・外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援 中学校英語の授業での担当教員とのティーム・ティーチング

(5) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置し活用したことで、通常学級における特別な配慮の必要な児童生徒の学校生活の支援を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
通常学級における特別な配慮を要する児童生徒支援員活用事業	13,783 千円	実施校 小学校10校、中学校1校 計11校で延べ38人の支援員を配置 実施回数 3,764回(小学校3,675回、中学校89回) 内 容 通常学級における特別な配慮を必要とする児童生徒の介助及び支援

(6) 教職員配置事業

教員の校務を補助する校務支援員(学校業務アシスタント)を各学校に1人配置したことで、教員が授業準備に費やす時間や児童生徒とかかわる時間を確保できました。

取 組 名	事 業 費	概 要
学校業務アシスタント配置事業	13,132 千円	配置人数 小学校及び中学校の全校に1人配置 内 容 教員の校務の補助及び学校施設内の消毒及び換気作業、健康観察の書類整理、保護者への連絡補助など

(7) 入学準備金・奨学金貸付事業

入学準備金貸付事業では、小学校から大学までの資金調達が困難な世帯に対し貸付けを行い、奨学金貸付事業では、高校・大学に在籍し、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し貸付けを行ったことで、教育の機会均等の充実を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
入学準備金貸付及び奨学金貸与事業	21,436 千円	入学準備金 大 学 等 16件 10,530千円 私立高校 6件 2,290千円 公立高校 7件 1,206千円 小・中学校 9件 800千円 奨学金 大 学 等 26件 6,120千円 高 校 4件 480千円

(8) 学校運営協議会事業

小・中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを開始したことで、学校と地域の連携を深めることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
学校運営協議会設置事業	3,147 千円	設 置 校 第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校 第五小学校、第六小学校、第七小学校、第八小学校 第九小学校、第十小学校、第一中学校、第二中学校 委員構成 地域住民、保護者、学校活動協力者、学識経験者、学校長 開催回数 第一小学校 5回 第二小学校 4回 第三小学校 5回 第四小学校 4回 第五小学校 4回 第六小学校 6回 第七小学校 5回 第八小学校 5回 第九小学校 5回 第十小学校 5回 第一中学校 4回 第二中学校 4回

(9) 小・中学校運営事業

市内各小・中学校において、非接触型体温計や手指消毒液、マスクなどを購入することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,537 千円	非接触型体温計や手指消毒液、マスクなどの購入

(10) G I G Aスクール構想推進事業

(小・中学校運営事業、小・中学校コンピュータ整備事業)

市内小・中学校に必要な児童・生徒用の大型ディスプレイや学習用タブレットの購入や、学習用タブレットの修繕を行ったことで、G I G Aスクール構想を推進することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
G I G A スクールの構想推進事業	32,239 千円	大型ディスプレイ：小学校84台 中学校30台 学習用タブレット(i P a d)修繕：小学校54台 中学校24台 学習用タブレット(i P a d)購入：小学校127台 中学校51台

(11) 小・中学校施設改修事業

学校施設の改修を行ったことで、児童・生徒が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができました。また、体育館へのエアコン整備を行ったことで、災害時において地域の防災拠点となる学校体育館の防災機能の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
小学校施設改修事業	97,605 千円	改修工事 実施件数 87件 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎改修工事 58件 第二小学校北校舎昇降口上外壁塗装補修工事 第三小学校校舎屋上防水改修工事 第四小学校他トイレ手洗器自動水栓化工事 他 ・体育施設整備工事 12件 第十小学校体育館雨樋改修工事 他 ・屋外環境整備工事 17件 第六小学校受水槽及び高置水槽塗装改修工事 他
中学校施設改修事業	77,283 千円	改修工事 実施件数 48件 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎改修工事 23件 第一中学校トイレ手洗器自動水栓化工事 第三中学校塔屋外壁等改修工事 他 ・体育施設整備工事 15件 第五中学校屋根塗装改修工事 他 ・屋外環境整備工事 10件 第二中学校スプリンクラー用水中ポンプ交換工事 他
小・中学校屋内運動場 空気調和設備整備事業	348,837 千円	体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事の工事監理 実施校 第三中学校、第四中学校 体育館エアコン及び非常用発電設備整備工事 実施校 第三中学校、第四中学校

(12) 小・中学校教育振興事業

小学校5年生及び中学校2年生を対象とした林間学校におけるバス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
校外学習費用補助事業	14,422 千円	小学校10校 バス36台 行き先 群馬県前橋市方面(第二小学校、第九小学校、第十小学校) 飯能市方面(第一小学校、第四小学校、第五小学校、第六小学校、第七小学校) 小川町方面(第八小学校) 秩父市方面(第三小学校) 中学校5校 バス30台 行き先 長野県上田市方面(第一中学校、第二中学校、第三中学校) 長野県山ノ内町方面(第四中学校) 新潟県南魚沼市方面(第五中学校)

(13) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
小・中学校副読本等無料配布事業	5,801 千円	小学校3年生 社会科 副読本「あさか」、白地図、色地図 小学校4年生 社会科 副読本「あさか」、白地図 中学校1年生 体育補助教材

(14) 小・中学校特別支援学級事業

特別に支援を必要とする児童・生徒のために、特別支援学級を開設したことで、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
小・中学校特別支援学級事業	37,447 千円	小学校10校、中学校4校 特別支援学級における学習に必要な教材の購入 特別支援学級運営及び担任を補助するために、会計年度任用職員を配置

(15) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を支給したことで、就学の支援をすることができ、教育機会の均等に寄与できました。

取 組 名	事 業 費	概 要
小・中学校教育扶助事業	76,990 千円	小学校援助者数 602人 援助額計 37,682千円 (うち入学前支給者 36人 援助額計 1,946千円) 中学校援助者数 354人 援助額計 39,308千円 (うち入学前支給者 91人 援助額計 5,460千円)

(16) 学校給食運営事業

自校式給食室において、学校給食調理業務の一部を民間委託することで、効率的な給食運営を図るとともに、安全で安心な学校給食を提供することができました。また、新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰により値上がりした給食食材について、値上がり分を市が負担したことで、保護者負担を軽減することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
第四小学校自校給食室調理等業務委託	30,348 千円	給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 186日 提供食数 653食/日(基準日5月1日)
第五小学校自校給食室調理等業務委託	38,556 千円	給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 186日 提供食数 1,042食/日(基準日5月1日)
第八小学校自校給食室調理等業務委託	38,544 千円	給食調理業務の一部(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 186日 提供食数 1,280食/日(基準日5月1日)
新型コロナウイルス感染症対策事業	37,626 千円	保護者負担軽減のため、給食食材の値上がり分を市が負担 値上がり率 小学校…9.73% 中学校…9.95%

(17) 給食センター管理事業

学校給食センター内の職員及び来館者が使用するトイレの手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介しての人の接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
新型コロナウイルス感染症対策事業	1,178千円	溝沼学校給食センターと浜崎学校給食センターの手洗器改修修繕 自動水栓化箇所数 11箇所 (溝沼学校給食センター1箇所、浜崎学校給食センター10箇所)

(18) 栄町学校給食センター解体事業

令和3年3月31日をもって廃止した栄町学校給食センターの解体に係る事前の家屋調査を実施したことで、解体に着手できました。

取組名	事業費	概要
栄町学校給食センター解体工事	2,803千円	業務名 栄町学校給食センター解体工事に伴う事前家屋調査業務委託 履行期間 令和3年11月4日～令和4年6月30日 調査件数 8件 業務名 栄町学校給食センター解体工事に伴う事前家屋調査業務委託 (その2) 履行期間 令和5年2月8日～令和5年3月24日 調査件数 1件

(19) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。

取組名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	754千円	内容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報、 学習支援制度、あさか学習おとどけ講座、 生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	58千円	実施期間 令和4年7月～令和5年1月 内容 ヨガ、フラダンス(入門)、切り絵、歌のひろば、絵手紙教室、 アロマセラピー入門、科学ワークショップ、書き初め教室他 参加者数 498人
市民企画講座補助事業	216千円	団体数 8団体 開催回数 28回 開催時間 60時間45分
子ども大学あさか実行委員会補助事業	364千円	実施期間 令和4年8月20日～12月3日 内容 はてな学、生き方学、ふるさと学等の内容で全5回講義実施 参加者数 延べ99人

(20) 芸術文化振興事業

文化団体相互の交流と連携を図り、芸術文化の振興を推進するため、補助金を交付して活動を支援したことで、市民文化の普及と向上に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
芸術文化振興事業	1,826千円	文化協会団体数 23団体

(21) 成人の日記念式典事業

東洋大学管弦楽団によるオーケストラ演奏とともに進行する式典を開催し、思い出となる記念誌を発行したことで、20歳を迎えた皆さんの新たな門出を祝うことができました。

取組名	事業費	概要
成人の日記念式典事業	1,554千円	実施日 令和5年1月9日 対象者数 1,385人 出席者数 908人 出席率 65.6%

(22) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
家 庭 教 育 推 進 事 業	728 千円	家庭教育学級補助事業(P T A) 対 象 市内保育園、幼稚園、小・中学校P T A等主催の家庭教育学級 学 級 数 6学級 開催回数 13回 開催時間数 21時間 家庭教育学級事業補助事業(サークル) 対 象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される家庭教育学級 学 級 数 2学級 開催回数 3回 開催時間数 5時間 家庭教育学級合同講演会(令和4年10月19日 実施) 内 容 朗読と音楽で聴く「よだかの星」 講 師 特定非営利活動法人 いろはリズム 参 加 者 165人

(23) 放課後子ども教室事業

子どもが安心して過ごすことのできる居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
放 課 後 子 ども 教 室 事 業	2,433 千円	【夏季開催】令和4年7月26日～28日 令和4年8月2日～4日(各校3日間ずつ) 対 象 者 市内在住の小学生 実 施 校 一小、三小、四小、五小、七小、十小 参加者数 延べ251人 【秋季開催】令和4年9月～令和5年2月(各校全12回) 対 象 者 市内在住の小学生 実 施 校 一小、三小、四小、五小、七小、十小 参加者数 延べ982人

(24) 人権教育振興事業

人権教育を推進するため、人権教育に係る研修会及び講座を開催したことで、市民一人一人が自分自身の課題として捉え、人権に対する理解を深めることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
人 権 教 育 振 興 事 業	451 千円	市民人権教育研修会 開 催 日 令和4年6月10日 内 容 「女を修理する男」上映会 参加者数 75人 人権問題講演会 開 催 日 令和4年7月20日 講 師 宮崎 成悟氏(一般社団法人ヤングケアラー協会代表) 参加者数 131人 企業人権教育研修会 開 催 日 令和4年11月8日 講 師 梅永 雄二氏(早稲田大学教育・総合科学学術院教授) 参加者数 68人 公民館人権教育講座 開 催 日 令和5年2月17日 講 師 外川 浩子氏(N P O法人マイフェイス・マイスタイル代表) 参加者数 74人

(25) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
報 告 書 作 成 業 務	4,580 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第56集 「宮原・塚越遺跡第6地点発掘調査報告書」 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第57集 「ハケタ・中通遺跡第5・6・7地点発掘調査報告書」 朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第58集 「西久保・宮山遺跡第17・20地点発掘調査報告書」

(26) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じながら市民に公開して事業を行ったことで、施設の保存及び活用を図ることができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
旧 高 橋 家 住 宅 管 理 運 営 事 業	9,084 千円	開園日数 299日 入園者数 延べ 10,880人(内訳：個人8,467人・団体2,413人) 実施事業 年中行事の展示(七夕飾り、盆棚、月見、まゆだま等) 体験学習(じゃがいも掘り、さつまいも掘り、さといも掘り) ガイドツアー、どきどきツアー

(27) 指定文化財等保護管理事業

市指定文化財「湧水代官水」敷地内トイレの手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介して人との接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 事 業	279 千円	市指定文化財「湧水代官水」敷地内トイレの手洗い器の自動水栓化の実施 2か所の自動水栓化及び電気配線

(28) 博物館運営事業

博物館で様々な展示等を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

取 組 名	事 業 費	概 要
第 36 回 企 画 展 「台の城山遺跡と向山遺跡 ～ 弥 生 の 斧 を 手 に入 れ た ム ラ ～」	4,820 千円	実施期間 令和4年11月12日～12月18日 展 示 弥生時代中期の石斧や鉄斧で知られる両遺跡について、出土 遺物の様相から窺える人やモノの動き、石斧や鉄斧の入手 ルートを想定し紹介した。 関連事業 講演会「タネから探る農耕の始まり - 朝霞市と周辺の レプリカ法調査から -」 講演会「石器から鉄器移行期の武蔵野台地 - 中央高地から到来 した斧 -」 来館者数 2,510人
市 制 施 行 55 周 年 記 念 丸 沼 芸 術 の 森 コ レ ク シ ョ ン 「アンドリュー・ワイエス水彩 ・素描展「アルヴァロの世界」	3,033 千円	実施期間 令和4年10月8日～10月30日 展 示 市制施行55周年を記念し、丸沼芸術の森コレクションの中でも 国内外で随一の収集を誇るアンドリュー・ワイエスの作品をは じめとした丸沼芸術の森とのゆかりの品を紹介 関連事業 内覧会、ギャラリートーク 来館者数 4,324人(※内覧会除く)

(29) 博物館施設改修事業

外壁等の劣化状況調査を実施したことで、現状での詳細な博物館の外壁等の劣化状況が確認でき、改修工事に向け必要なデータを収集することができました。また、博物館の荷物用エレベーターの改修工事を実施したことで、地震などの災害時におけるエレベーターの安全性が強化され、より安心して資料の収蔵庫への移動が行えるようになりました。

取組名	事業費	概要
博物館外壁等劣化状況調査	3,807千円	契約期間 令和4年7月6日～令和4年10月31日 調査内容 博物館外壁、屋上、シーリング材、空調機械室漏水等の状況調査を実施
博物館エレベーター改修工事	22,550千円	契約期間 令和4年7月14日～令和5年3月31日 工事内容 荷物用エレベーター制御機器等の交換等を実施

(30) 北朝霞公民館管理事業

公共施設等マネジメント実施計画に基づき、北朝霞公民館の耐震診断を行った結果、国及び朝霞市の耐震性能指標値を満たしていました。

取組名	事業費	概要
北朝霞公民館耐震診断	2,970千円	経年劣化を踏まえ、(財)日本建築防災協会の指針に基づいて耐震診断を実施

(31) 公民館施設改修事業

中央公民館エレベーター改修工事、東朝霞公民館空調和施設改修工事に伴う設計を委託したことで、翌年度に実施する改修工事の準備をすることができました。また、市内公民館のトイレの手洗い器を自動水栓に改修したことで、水栓を介しての人との接触機会が減少し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与することができました。

取組名	事業費	概要
中央公民館エレベーター改修に伴う設計委託	1,943千円	中央公民館のエレベーター改修に伴う設計委託
東朝霞公民館空調和施設改修に伴う工事設計委託	4,542千円	東朝霞公民館の空調設備改修に伴う設計
新型コロナウイルス感染症対策事業	6,600千円	中央公民館の他、各地区公民館(内間木公民館を除く) トイレ手洗い器を自動水洗化(42か所)

(32) 図書館・北朝霞分館運営事業

資料や情報の提供、イベントや展示などの事業を実施したことで、教育と文化の発展に寄与することができました。また、図書館資料の充実のため、図書や雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借を行うことで、利用者に適切に資料を提供することができました。さらに電子図書館サービスでは、コンテンツの充実を図ることで、利用者を増やすことができました。

取組名	事業費	概要
図書館資料の充実(図書館)	18,350千円	令和4年度購入実績 図書 8,935冊 ※公民館図書室分を含む 雑誌 3,030冊 視聴覚資料 132点(CD99点、DVD33点) 令和4年度末蔵書数 図書(419,494冊) ※雑誌以外は、公民館図書室分を含む 一般書 268,208冊 紙芝居 3,648冊 児童書 135,241冊 雑誌 12,397冊 視聴覚資料(8,119点) CD 6,170点 ビデオ 87点 LD 439点 16ミリ 79点 DVD 1,014点 音声録音図書 278点 カセット 52点 令和4年度利用実績 ※公民館図書室を含む 貸出人数 194,105人 貸出点数 509,416点

電子図書館の運営 (図書館)	2,841 千円	令和4年度購入実績 権利取得コンテンツ 285点 令和4年度末コンテンツ数 コンテンツ保有数 3,430点 令和4年度利用実績 貸出回数 7,858回 閲覧回数 18,444回
図書館資料の充実 (北朝霞図書館)	8,781 千円	令和4年度購入実績 図書 4,471冊 雑誌 1,516冊 視聴覚資料 55点(CD55点) 令和4年度末蔵書数 図書(119,309冊) 一般書 88,165冊 紙芝居 928冊 児童書 27,887冊 雑誌 2,329冊 視聴覚資料(3,528点) CD 3,464点 音声録音図書 58点 カセット 5点 16ミリ 1点 令和4年度利用実績 貸出者数 64,028人 貸出点数 227,995点

(33) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の体力の向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。

取組名	事業費	概要
総合体育館 管理運営事業	59,023 千円	開館日数 349日 利用者数 260,627人(1日平均数 746人) 内訳 団体 210,080人 個人 50,547人

(34) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の体力の向上を図るとともに、生涯スポーツを推進することができました。

取組名	事業費	概要
公園体育施設 管理運営事業	85,989 千円	対象施設 中央公園陸上競技場 他10施設 利用状況 中央公園陸上競技場 1,135件 167,974人 中央公園野球場 666件 87,638人 その他 23,177件 375,885人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出金

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から300,007千円を繰り出し、令和4年度末の現在高は、928,730千円となりました。また、894.30㎡・308,087千円の土地を買い入れたほか、624.69㎡・169,985千円の土地について、一般会計で買い戻しました。

(単位：円)

区分	令和3年度末現在高	令和4年度中増	令和4年度中減	増減	令和4年度末現在高
土地	2,283,973,176	308,086,638	169,984,672	138,101,966	2,422,075,142
現金	766,825,297	469,991,294	308,086,638	161,904,656	928,729,953
計	3,050,798,473	778,077,932	478,071,310	300,006,622	3,350,805,095

令和4年度中に購入した土地一覧

事業名	所在地	面積 (㎡)	金額 (円)
市道747号線道路改良事業 ※1	根岸台2丁目地内	—	3,448,122
市道27号線用地取得事業・ 市道36号線道路改良事業 ※2	根岸台7丁目地内	175.85	31,610,270
市道391号線道路改良事業 ※2	三原3丁目地内	9.08	1,195,560
市道3号線道路改良事業	岡2丁目地内	27.19	6,090,560
市道2399号線用地取得事業	宮戸2丁目地内	89.74	18,681,571
市道652号線道路改良事業・ 市道656号線道路改良事業	幸町3丁目地内	33.99	951,720
市道1号線道路改良事業	本町1丁目地内	27.93	31,849,981
市道2330号線道路改良事業	大字浜崎地内	116.06	6,852,862
市道18号線道路改良事業	根岸台4丁目地内	38.81	9,594,000
市道20号線道路改良事業	根岸台2丁目地内	94.83	20,682,000
市道15号線道路改良事業	根岸台3丁目地内	35.67	6,048,000
市道90号線道路改良事業	根岸台5丁目地内	144.97	69,322,000
朝霞都市計画道路 岡通線道路整備事業 ※1	根岸台6丁目地内	—	51,747,884
朝霞都市計画道路 岡通線道路整備事業	根岸台6丁目地内	100.18	50,012,108
合計		894.30	308,086,638

※1 令和4年度に支払い完了 (令和3年度に面積は計上済み)

※2 令和4年度に支払い完了

工事請負費の財源内訳

入札により契約したものを再掲

(円)

取 組 名	掲載ページ	担 当 課	工 事 費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
市民センター他トイレ 手洗い器自動水洗工事	12頁	地域づくり支援課	8,745,000				8,745,000
特別養護老人ホームトイレ 手洗い器自動水洗工事	19頁	長寿はつらつ課	1,513,000				1,513,000
保育園施設改修工事	24頁	保育課	21,797,730		8,000,000		13,797,730
放課後児童クラブ 無線LAN整備工事	27頁	保育課	7,414,000				7,414,000
産業文化センター 舞台照明設備改修工事	38頁	産業振興課	36,333,000		32,600,000		3,733,000
市道8号線 道路改良工事	39頁	道路整備課	19,995,800		17,900,000		2,095,800
市道3号線 歩道築造工事	39頁	道路整備課	13,048,200	2,748,500	2,700,000		7,599,700
市道2号線 舗装改修工事	39頁	道路整備課	28,723,200		25,800,000		2,923,200
市道9号線 舗装改修工事	39頁	道路整備課	15,396,700		13,800,000		1,596,700
市道2002号線 舗装改修工事	39頁	道路整備課	19,367,700		17,400,000		1,967,700
上内間木地内 水路浚渫工事	40頁	道路整備課	9,396,200		7,000,000		2,396,200
下内間木地内 水路改修工事	40頁	道路整備課	10,246,500		7,600,000		2,646,500
赤野毛排水機 ポンプ増設工事	40頁	道路整備課	83,160,000		13,100,000	70,020,720	39,280
内間木橋撤去工事	40頁	道路整備課	78,540,000		70,500,000		8,040,000
島の上公園遊具更新工事	41頁	みどり公園課	30,082,800	15,000,000	13,500,000		1,582,800
ドッグラン整備工事	41頁	みどり公園課	23,958,000				23,958,000
第6分団詰所新築工事	43頁	危機管理室	99,682,000		74,700,000		24,982,000
小学校施設改修事業	46頁	教育総務課	97,604,804				97,604,804
中学校施設改修事業	46頁	教育総務課	77,282,920		16,900,000		60,382,920
小・中学校屋内運動場 空気調和設備整備事業	46頁	教育総務課	348,837,200		327,800,000		21,037,200
中央公民館他4館トイレ 手洗い器自動水洗工事	51頁	中央公民館	6,600,000				6,600,000